

美濃加茂市水道事業経営戦略

本 編

(計画期間：令和 8 年度～令和 17 年度)

令和 8 年 3 月

美濃加茂市建設水道部上下水道課

目 次

第1章	経営戦略の目的と趣旨	1
1.1	経営戦略とは	1
1.2	策定の目的と趣旨	1
第2章	美濃加茂市水道事業の現状と課題	2
2.1	水道事業の概要	2
2.1.1	給水の状況	2
2.1.2	施設の状況	2
2.1.3	水道料金	3
2.1.4	組織体制	4
2.1.5	これまでの主な取り組み	5
2.1.6	経営比較分析表を活用した現状分析	6
2.2	将来の事業環境(水需要)	12
2.2.1	基本条件	12
2.2.2	給水人口と水需要の見通し	15
2.2.3	料金収入の見通し	18
2.2.4	施設整備等の見通し	18
2.2.5	組織体制の見通し	18
第3章	経営の基本方針	19
3.1	基本方針	19
第4章	投資・財政計画	20
4.1	投資計画	20
4.1.1	将来の投資額	20
4.2	財政収支の見通し	22
4.2.1	各種経費等の設定	22
4.2.2	現行料金を維持する場合	25
4.2.3	水道料金を値上げする場合	28
第5章	経営戦略	35
5.1	経営の方針	35
5.1.1	投資の合理化や費用の見直しなど	35
5.1.2	財源の確保	36
5.2	事後検証、更新等	37

第1章 経営戦略の目的と趣旨

1. 1 経営戦略とは

経営戦略とは、水道企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画であり、施設・設備に関する投資の見通しを試算した計画(投資試算)と、財源の見通しを試算した計画(財源試算)を構成要素とし、投資以外の経費も含めた上で収入と支出が均衡するよう調整した中長期の収支計画です。

また、経営戦略には、組織効率化・人材育成や広域化、PPP/PFI 等の効率化・経営健全化の取組についても必要な検討を行い、取組方針を記載することが求められています。

美濃加茂市では、平成 29 年度に「美濃加茂市水道事業経営戦略(計画期間:平成 30 年度～令和 11 年度)」を策定し事業を進めてきました。

1. 2 策定の目的と趣旨

美濃加茂市の水道は、昭和 33 年に給水を開始して以来、拡張事業を重ねながら生活環境の向上や産業の発展を支え、令和 7 年 3 月末における普及率は 99.3%となっています。

近年は、経年化施設や老朽管などの更新需要の増加、甚大・頻発化する自然災害に備えるための取組を加速させる必要性が高まる一方で、物価および電気代の高騰、節水意識の定着や将来的な人口減少による給水収益の減少など、水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

こうした中、美濃加茂市水道事業では、「生活を支える、安全で強い水道を次世代に」を基本理念とする「美濃加茂市新水道ビジョン」(以下、「新水道ビジョン」という。)を令和 3 年 4 月に策定しました。また、令和 4 年度には、新水道ビジョンに掲げた各種目標を実現するための具体的な方策として「美濃加茂市水道事業基本計画」(以下、「基本計画」という。)を策定し、施設の長寿命化及び管路の耐震化(更新)事業を推進するとともに、経費節減や有収率向上等を図り、財政の健全化と企業経営の効率性を高めていくよう努めているところです。

総務省は、中長期的な経営の基本計画である経営戦略について、策定した経営戦略に沿った取組等の状況を踏まえつつ、PDCA サイクルを通じて質を高めていくため、3 年から 5 年での見直しを行うことが重要としています。また、内閣府は、経営戦略の見直し率を令和 7 年度までに 100%とすることを「新経済・財政再生計画改革工程表 2020」(令和 2 年 12 月 18 日経済財政諮問会議)に示しています。

このような背景のもと、昨今の社会情勢を反映するとともに、経営戦略に基づく取組における成果を検証・評価した上で、中長期的な経営の取り組みや財政収支の見通しを明らかにし、将来にわたり公営企業として水道事業を継続し、より質の高い経営戦略にすることを目的に「美濃加茂市水道事業経営戦略」を改定しました。

第2章 美濃加茂市水道事業の現状と課題

2. 1 水道事業の概要

2. 1. 1 給水の状況

表 2-1 給水の状況

項目	状況
給水開始年月日	昭和33年10月（認可年月日：平成16年3月31日）
法適（全部・財務）・非適の区分	法適（全部）
計画給水人口	57,600 人
現在給水人口	57,056 人（令和6年度）
有収水量密度	1.38千 m ³ /ha（=5,915千m ³ /4,300 ha 令和6年度）

2. 1. 2 施設の状況

表 2-2 施設の状況

項目	状況
水源	受水、河川水
施設数 浄水場設置数	1箇所
施設数 配水場設置数	配水池（調整池）10箇所、ポンプ場8箇所
管路延長	588,553 m（令和6年度）
施設能力	24,200 m ³ /日（うち自己水5,400m ³ /日）
利用率	73.52%（=17,792m ³ /日 / 24,200 m ³ /日 令和6年度）

2. 1. 3 水道料金

現在の料金体系は、平成6年4月(消費税による改定を除く)に改定を行っており、口径別段階別逡増従量料金制を採用しています。料金体系については、表 2-3 に示すとおりです。

表 2-3 水道料金表

口径 (mm)	基本料金	従量料金1m ³ につき					
		~10m ³	11~ 50m ³	51~ 100m ³	101~ 500m ³	501~ 1,000m ³	1,001m ³ ~
13	1,925	-					
20							
25	3,520	192.5	192.5	203.5	214.5	236.5	264
40	10,340						
50	15,730						
75	37,730						
100	63,250						
125	98,450						
150	135,300						

※金額には消費税及び地方消費税が含まれています。

※一般家庭の1か月当たりの使用料(口径13mm、20mm)

・10m³/月 1,925円 ・20m³/月 3,850円 ・30m³/月 5,775円

2. 1. 4 組織体制

水道事業に関わる職員数は、令和元年度以前は12名程度でしたが、令和2年度からは14名程度となっています。

また、平均年齢については概ね40代前半で推移しており、勤続年数は令和元年度以降5～8年で推移しています。

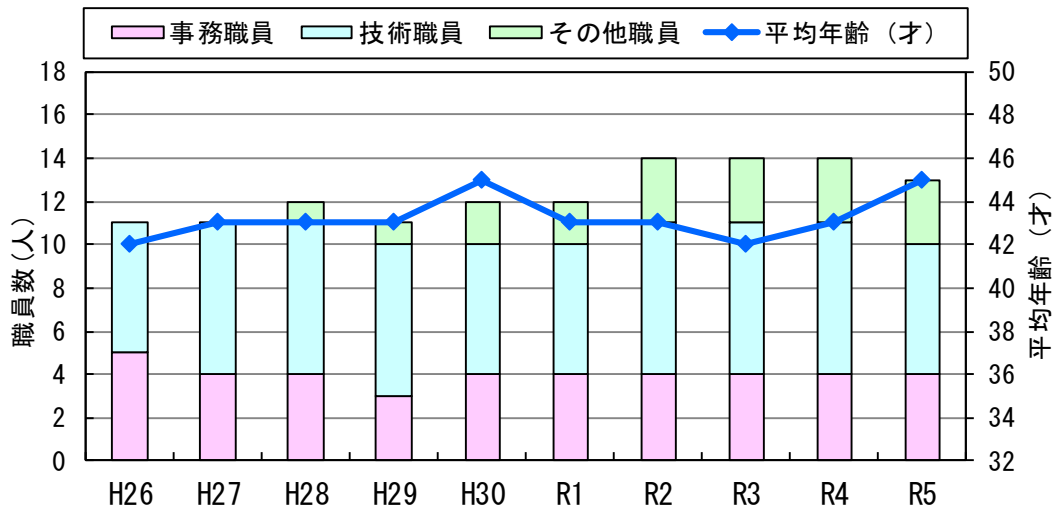


図 2-1 職員数の推移

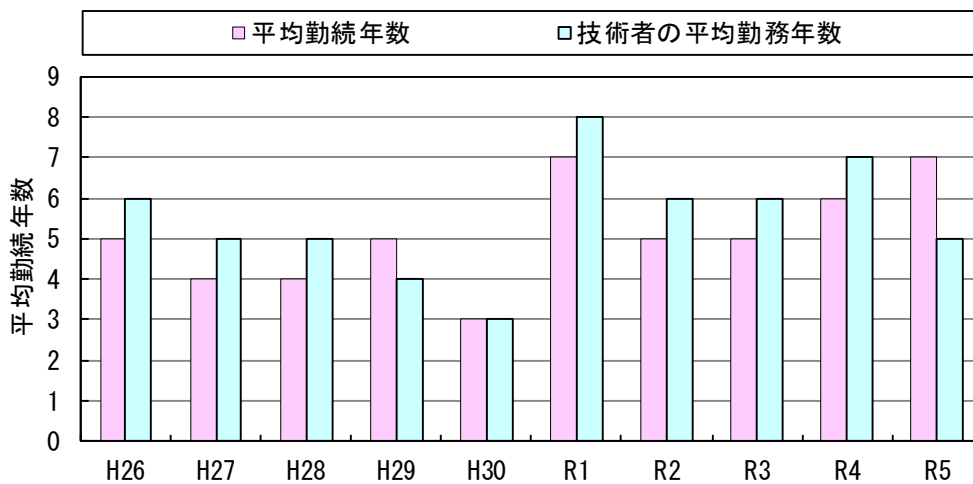


図 2-2 勤続年数の推移

2. 1. 5 これまでの主な取り組み

1) 美濃加茂市新水道ビジョンの策定

令和 3 年 4 月に新水道ビジョンを策定しました。

近年、水道事業を取り巻く環境は、自然災害の頻発、物価高騰、施設の老朽化、将来的な人口減少などめまぐるしく変化しています。そのため、平成 21 年 4 月策定の「美濃加茂市水道ビジョン 美濃加茂の水 50」を全面的に見直しました。

新水道ビジョンでは、現状の問題に対応するとともに、今後想定される人口減少、自然災害、水源の汚染・汚濁への対応、老朽化施設更新のための資金の確保、職員の確保などの課題やリスクを考慮して、「生活を支える、安全で強い水道を次世代に」を基本理念に掲げ、「安全」、「強靱」、「持続」の 3 つの観点から目指すべき理想像および推進する実現方策、重点施策を定めて計画的に事業を推進できるようにしています。

2) 美濃加茂市水道事業基本計画の策定

令和 4 年度に基本計画を策定しました。基本計画では、新水道ビジョンに掲げた「水質管理体制の継続的維持」、「水道施設の計画的な耐震化の実施」、「事業経営の効率化」、「施設の長寿命化」などの実現方策を実施するために、施設整備に関する方向性や整備等の基本方針と施設整備の実施にあたっての基本計画(個別施設計画の概要等)を示しました。

3) 広域連携に関する研究会への参加

岐阜県では、水道事業の広域連携に関する研究を行うことを目的として、県及び県内市町村の関係課長を構成員とした「岐阜県水道事業広域連携研究会(平成 28 年度～)」を設置し、将来的な広域連携の可能性について検討を行ってきました。美濃加茂市は、岐阜東部広域水道圏(7 市 7 町 1 村)に属し、加茂地域(1 市 3 町)をモデル的に広域化検討した「水道事業の将来を考える勉強会(平成 27 年度～平成 29 年度)」にも参加しました。

令和 4 年度に策定された「岐阜県水道広域化推進プラン」では、県内を 4 圏域に区分して広域連携に係る検討が行われ、これまでの検討結果や広域化シミュレーションの結果等を踏まえ、県内の水道事業の方向性、当面の取り組み内容およびスケジュールが定められました。

今後は、経営の一体化、管理の一体化、施設の共同化について、圏域ごとに議論を深めていきます。

2. 1. 6 経営比較分析表を活用した現状分析

経営比較分析表とは、各公営企業の経営および施設の状況を表す主要な経営指標とその分析で構成されています。経営比較分析表を活用することによって、水道事業の経年比較や他の公営企業との比較、複数の指標を組み合わせた分析を行い、経営の現状および課題を的確且つ簡明に把握することが可能となります。

また、事業の現状を定量的に評価するため、類似団体と比較して評価します。総務省で公表されている類似団体規模を以下に示します。

<類似団体規模> 給水人口 5 万人以上 10 万人未満である 190 団体の集計

1) 経営の健全性・効率性について

当事業の経営については、類似団体と比較して、概ね良好な状態にあります。

経常収支比率は、燃料費の高騰により浄水場等における動力費が大幅に増加したことなどによる経費の増加により、令和 4 年度に大きく減少しましたが、令和 5 年度は、動力費の高騰が落ちついたことや修繕費の見直しを行ったことにより営業費用を縮減して、令和 2 年度以前と同水準に回復することができました。令和 5 年度は、前年度と比較して 11.84 ポイント増加して 111.06%となり、100%を上回っていることから収支は黒字であると言えます。今後も維持管理費用を見直しするなど、健全な経営を目指していきます。

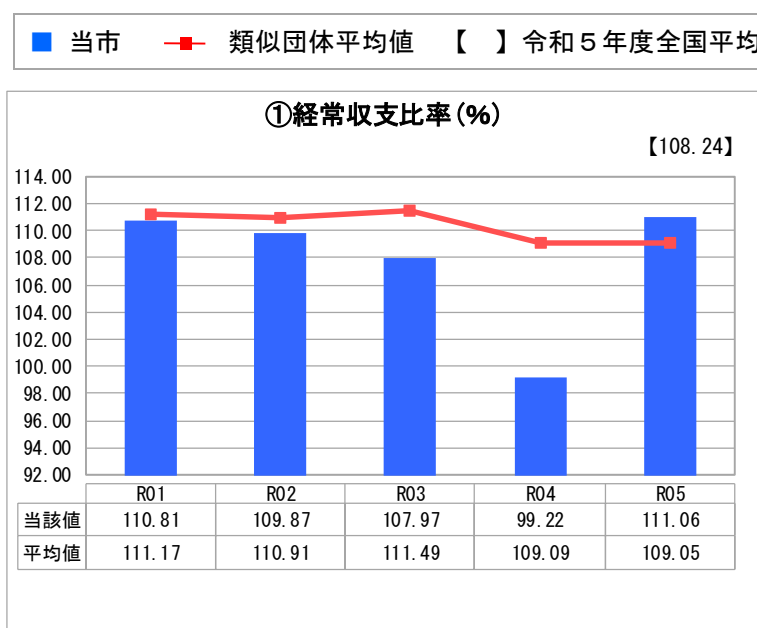


図 2-3 経常損益

流動比率は、実績 5 年間で増加しており、令和 5 年度は前年度から 39.98 ポイント増加し、675.00%となりました。依然として類似団体と比較しても高い支払い能力を有していると言えます。

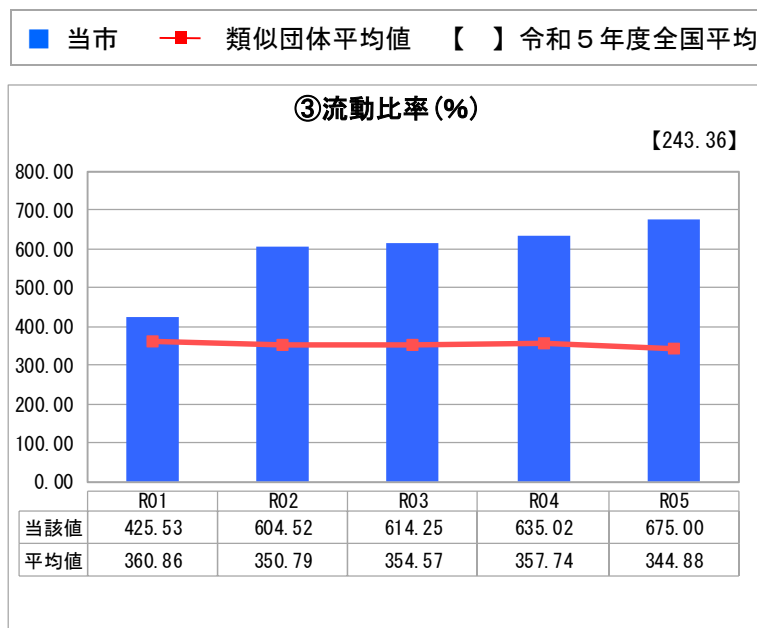


図 2-4 支払能力

企業債残高対給与収益比率は、実績 5 年間で減少しています。令和 5 年度は、基本料金の減免を行ったことにより給与収益が減少していますが、前年度と比較して 0.30 ポイント減少して 49.32%となりました。なお、当事業は、平成 20 年度を最後に企業債の新規借入を行っていないため、企業債を償還するのみとなっています。

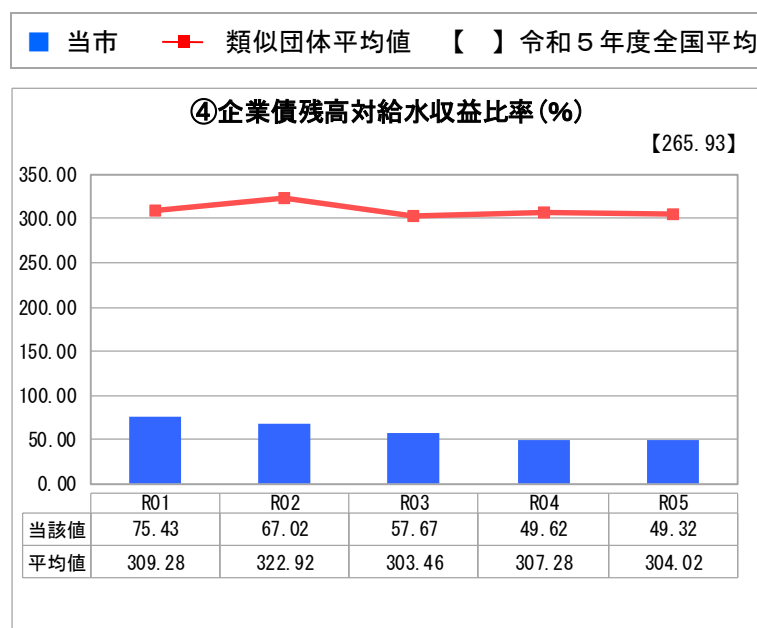


図 2-5 債務残高

料金回収率は、実績5年間で減少しており、令和5年度は前年度と比較して4.82ポイント減少し、91.79%となりました。ただし、令和5年度は一般会計からの繰入金を財源に基本料金の減免を5か月行っており、減免額を考慮すると108.23%となり、令和3年度以前と同水準となっています。

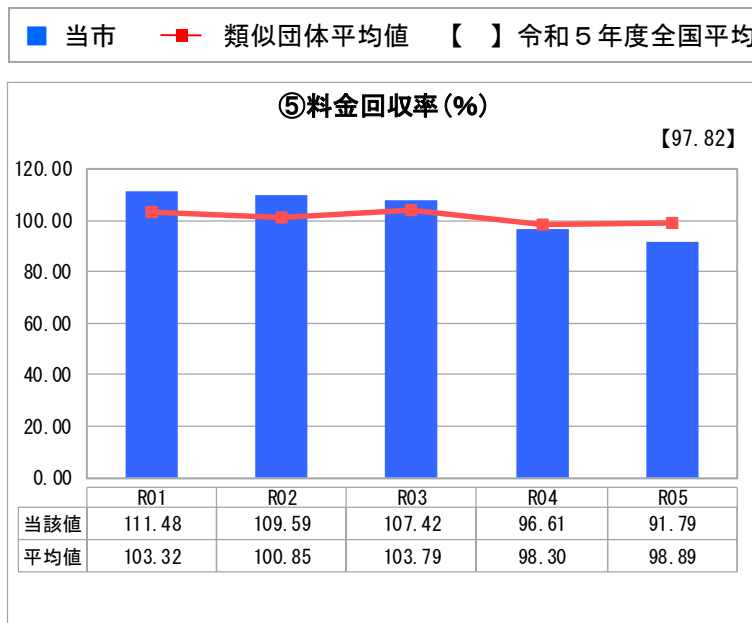


図 2-6 料金水準の適切性

施設利用率は、令和2年度以降、一日平均配水量の減少に伴い、減少しています。令和5年度は0.68ポイント減少し74.11%となりました。

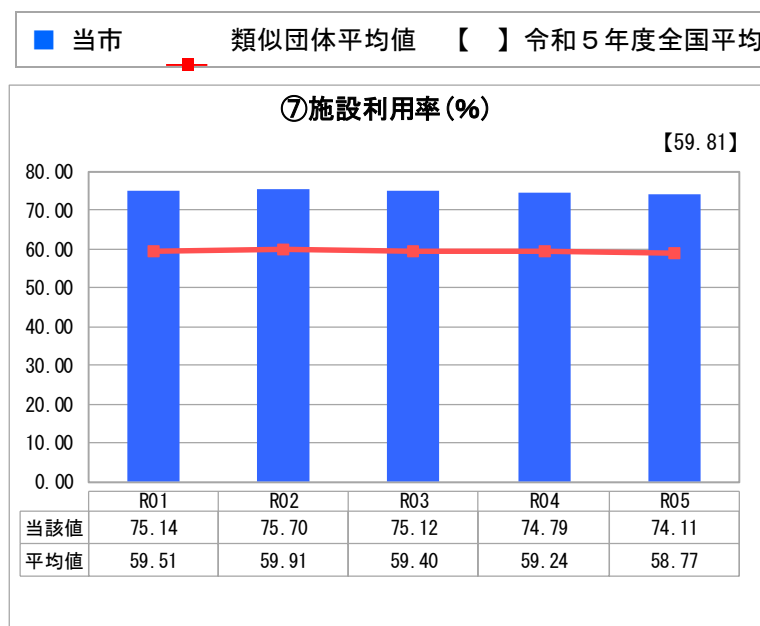


図 2-7 施設の効率性

有収率は、年度により増減を繰り返しています。令和5年度は、年間配水量は減少しましたが、年間有収水量が増加して前年度と比較して0.80ポイント増加し、90.09%となりました。

両指標とも類似団体と比較して高い水準を保っており、今後も効率的な経営ができるように引き続き有収率の向上に努めます。

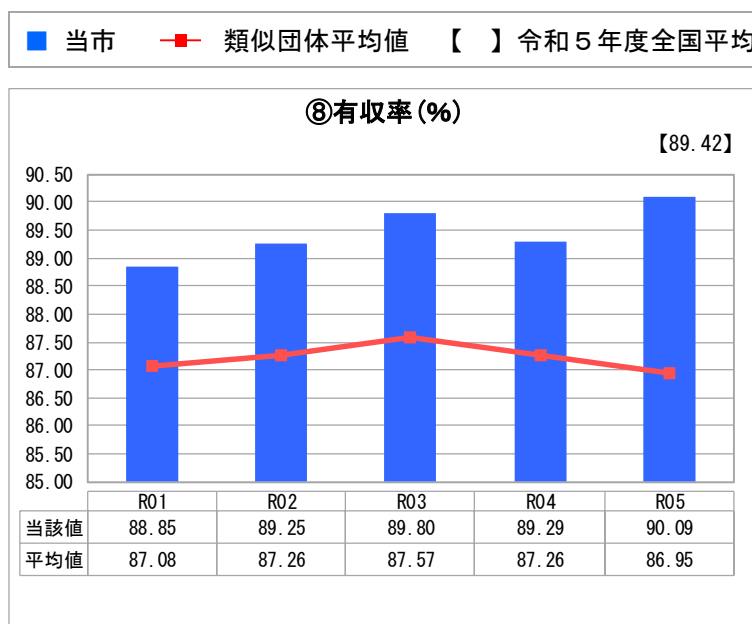


図 2-8 供給した配水量の効率性

2) 老朽化の状況について

水道施設の老朽化の状況については、類似団体ほど老朽化が進んでいない状況ですが、年々老朽管路の割合が増加しています。

有形固定資産減価償却率は、実績5年間で増加しています。令和5年度は、前年度と比較して1.44ポイント増加し50.26%となりました。類似団体平均よりも低い値であり、施設が比較的新しいことが分かります。ただし、年々老朽化は進行しており、計画的に施設の更新を進めていく必要があります。

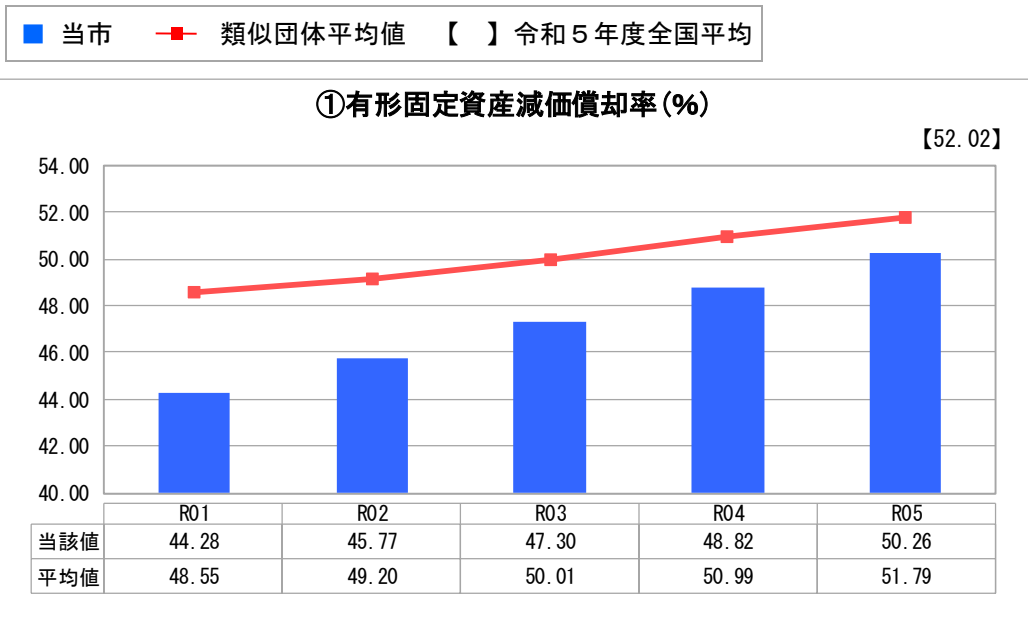


図 2-9 施設全体の減価償却の状況

管路経年化率は、実績5年間で増加しています。令和5年度は、前年度と比較して0.71ポイント増加し9.41%となりました。類似団体平均より低い値ですが、年々増加しており、管路の老朽化が進んでいる状況です。

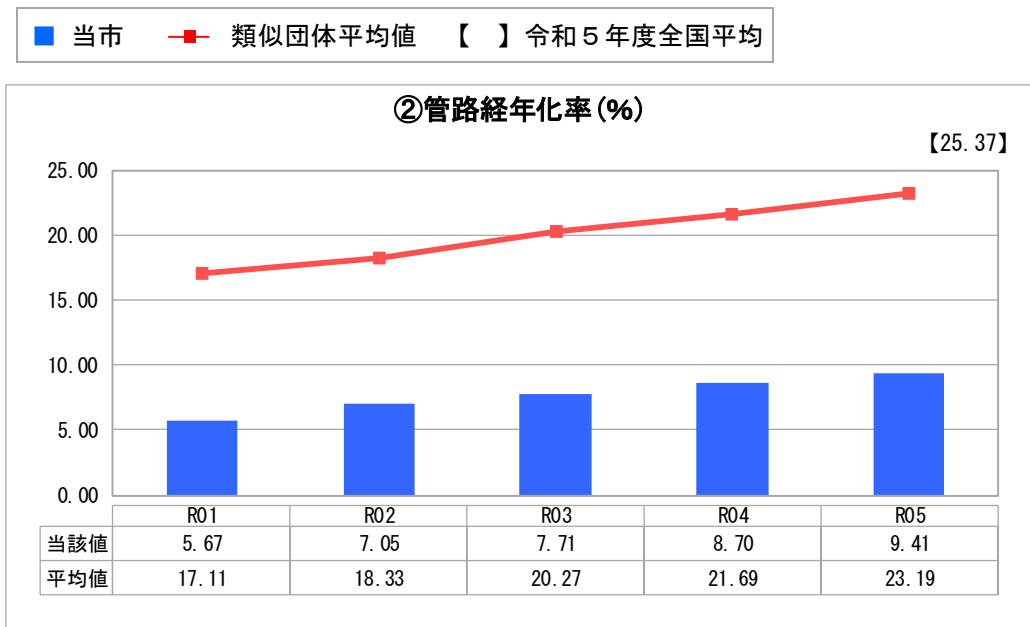


図 2-10 管路の経年化の状況

管路更新率は、令和元年度では 1.23%でしたが、その後は減少し 0.5%～0.8%で推移しています。令和 5 年度は前年度と比較して 0.29 ポイント減少し 0.52%となり、類似団体平均値と同水準となっています。

平成 2(1990)年度から平成 18(2006)年度頃にかけて全体延長の約 65%(375.8km)が集中的に整備されており、今後これらの管路が整備後 30 年を超過することから、漏水事故などが発生しやすくなることが予想されます。

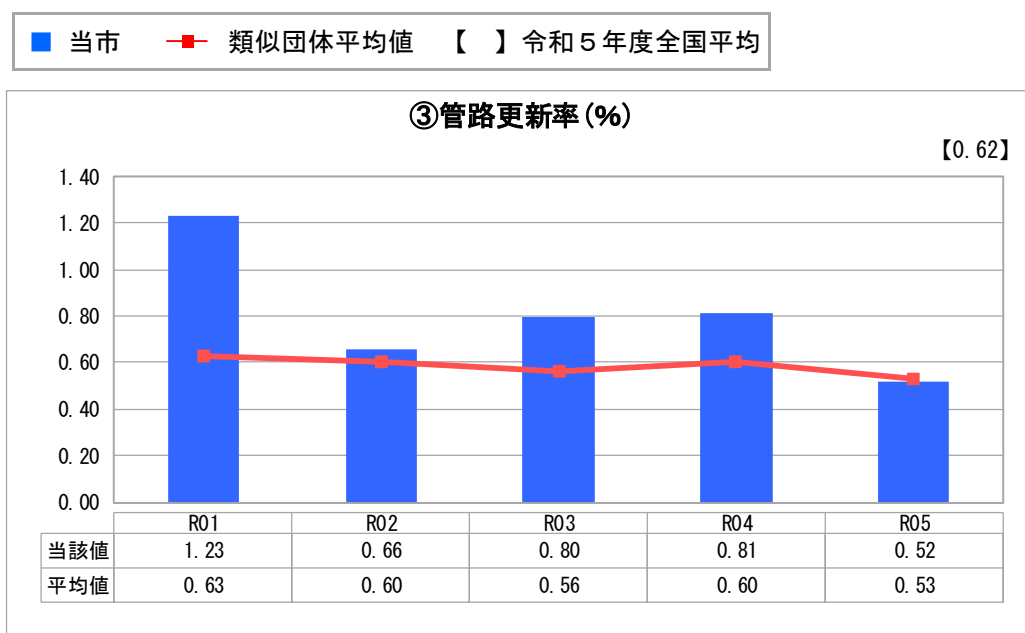


図 2-11 管路の更新投資の実施状況

3) 全体総括

当事業の経営状況は、現在のところ安定的に維持されているといえます。また、水道施設の老朽化の状況についても類似団体よりも老朽化施設は少ない状況です。

しかしながら、今後は人口減少に転ずる見込みであり、節水機器の普及などにより有収水量の減少に伴う給水収益の減少が想定されます。また、浄水場施設及び配水池施設の機器の更新などの老朽化対策、老朽管からの漏水、物価上昇などへの対応により、費用も年々増加しており、維持管理の効率化などによる費用の見直しが重要になってきます。

基本計画ではアセットマネジメントを実施し、その結果に基づく年次ごとの改修計画を策定し、事業を進めています。新水道ビジョンの基本理念である「生活を支える、安全で強い水道を次世代に」の実現に向けて、引き続き、安定給水能力の向上に努めていく必要があります。

2. 2 将来の事業環境

2. 2. 1 基本条件

1) 推計の方針

水需要推計は、実績値を基に美濃加茂市水道事業全体について実施し、各年度の給水人口・給水量等の推計値を算定します。

2) 推計期間

推計期間は令和 6 年度～令和 47 年度の 42 年間とします。

3) 使用実績データ

推計に使用するデータは、平成 26 年度から令和 5 年度(10 年間)の実績値を用いました。

なお、実績値は水道統計および、美濃加茂市建設水道部が作成した各年度の決算書数値を引用しました。美濃加茂市における実績水量表を表 2-4 に示します。

4) 推計方法

① 行政区域内人口

国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という。)の推計人口を年度末人口になるよう補正し、行政区域内人口を推計しました。

② 給水区域内人口、給水区域外人口

過去 10 年間において、給水区域外人口の実績が 0 であったため、推計においても給水区域外人口を 0 としました。したがって、給水区域内人口＝行政区域内人口となり、実績と同様、行政区域内人口と給水区域内人口の値が等しいまま推移することが予想されます。

③ 給水人口

設定した給水普及率を給水区域内人口に乗じることで給水普及率を算出しました。

④ 口径別給水量(φ 13 mm～φ 40 mm)

φ 13mm から φ 40mm の口径を流れる水は生活用水として用いられる場合が多いことから、以下の式より算出しました。

口径別有収水量＝有収水量(φ 13 mm～φ 40 mm)×口径別割合

有収水量(φ 13 mm～φ 40 mm)＝給水人口×生活用原単位(一人当たり)※

※生活用原単位は、過去 10 年の実績値を用いて時系列傾向分析により推計を行いました。

⑤口径別給水量(φ 50 mm～φ 100 mm)

φ 50 mm以上の有収水量については、時系列傾向分析により推計した原単位(一件当たり)および給水件数より、以下の方法により推計を行いました。

$$\text{口径別有収水量} = \text{給水件数} \times \text{原単位(一件当たり)}$$

⑥一日平均給水量

一日平均給水量は、有収率を設定し、以下の式より算出しました。

$$\text{一日平均給水量(m3/日)} = \text{有収水量(m3/日)} / \text{有収率(\%)} \times 100$$

⑦一日最大給水量

一日最大給水量は、負荷率を設定し、以下の式より算出しました。

$$\text{一日最大給水量(m3/日)} = \text{一日平均給水量(m3/日)} / \text{負荷率(\%)} \times 100$$

表 2-4 実績水量表

項目		年度										備考	
		2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5		
行政区域内人口 (人)		55,391	55,951	56,293	56,665	56,993	57,308	57,171	57,016	57,173	57,357	(1) 決算書	
給水区域外人口 (人)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2) =(1)-(3)	
給水区域内人口 (人)		55,391	55,951	56,293	56,665	56,993	57,308	57,171	57,016	57,173	57,357	(3) 決算書	
給水人口 (人)		54,908	55,476	55,962	56,296	56,649	56,989	56,872	56,726	56,878	56,985	(4) 決算書	
給水普及率 (%)		99.1	99.2	99.4	99.3	99.4	99.4	99.5	99.5	99.5	99.4	(5) =(4)/(3)*100	
有 効 水 量	φ13	一日平均使用水量 (m ³ /日)	9,493	9,410	9,529	9,622	9,600	9,658	10,104	10,022	9,912	9,811	(6) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	3,465,000	3,444,000	3,478,000	3,512,000	3,504,000	3,535,000	3,688,000	3,658,000	3,618,000	3,591,000	水道統計
	φ20	一日平均使用水量 (m ³ /日)	1,400	1,413	1,436	1,436	1,455	1,437	1,458	1,447	1,438	1,413	(7) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	511,000	517,000	524,000	524,000	531,000	526,000	532,000	528,000	525,000	517,000	水道統計
	φ25	一日平均使用水量 (m ³ /日)	1,811	1,787	1,833	1,885	1,874	1,820	1,767	1,732	1,715	1,751	(8) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	661,000	654,000	669,000	688,000	684,000	666,000	645,000	632,000	626,000	641,000	水道統計
	φ40	一日平均使用水量 (m ³ /日)	1,499	1,497	1,523	1,526	1,542	1,557	1,496	1,526	1,477	1,541	(9) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	547,000	548,000	556,000	557,000	563,000	570,000	546,000	557,000	539,000	564,000	水道統計
	φ50	一日平均使用水量 (m ³ /日)	918	926	890	885	879	902	885	926	896	880	(10) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	335,000	339,000	325,000	323,000	321,000	330,000	323,000	338,000	327,000	322,000	水道統計
	φ75	一日平均使用水量 (m ³ /日)	551	566	573	603	616	637	534	553	614	645	(11) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	201,000	207,000	209,000	220,000	225,000	233,000	195,000	202,000	224,000	236,000	水道統計
	φ100	一日平均使用水量 (m ³ /日)	47	63	71	68	44	74	30	41	33	46	(12) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	17,000	23,000	26,000	25,000	16,000	27,000	11,000	15,000	12,000	17,000	水道統計
	φ125	一日平均使用水量 (m ³ /日)	27	30	33	30	36	36	41	44	47	46	(13) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	10,000	11,000	12,000	11,000	13,000	13,000	15,000	16,000	17,000	17,000	水道統計
	φ150	一日平均使用水量 (m ³ /日)	36	33	33	33	38	36	33	36	27	25	(14) =(年間有収水量)/(日数)
		年間有収水量 (m ³ /年)	13,000	12,000	12,000	12,000	14,000	13,000	12,000	13,000	10,000	9,000	水道統計
	有収水量計 (m ³ /日)		15,782	15,725	15,921	16,088	16,084	16,157	16,348	16,327	16,159	16,158	(15) =(6)~(14)の合計
	一人一日有収水量 (L/人/日)		287	283	284	286	284	284	287	288	284	284	(16) =(15)/(4)*1000
無収水量 (m ³ /日)		13	13	13	13	15	12	14	13	14	14	(17) =(18)-(16)	
有効水量計 (m ³ /日)		15,795	15,738	15,934	16,101	16,099	16,169	16,362	16,340	16,173	16,172	(18) 水道統計	
無効水量 (m ³ /日)		2,052	2,191	1,956	1,992	2,159	2,014	1,956	1,841	1,926	1,762	(19) =(20)-(18)	
一日平均給水量 (m ³ /日)		17,847	17,929	17,890	18,093	18,258	18,183	18,318	18,181	18,099	17,934	(20) 水道統計	
一人一日平均給水量 (L/人/日)		325	323	320	321	322	319	322	321	318	315	(21) =(20)/(4)*1000	
一日最大給水量 (m ³ /日)		19,687	19,721	19,871	21,308	20,732	19,922	19,905	19,673	20,436	19,250	(22) 水道統計	
一人一日最大給水量 (L/人/日)		359	355	355	378	366	350	350	347	359	338	(23) =(22)/(4)*1000	
有収率 (%)		88.4	87.7	89.0	88.9	88.1	88.9	89.2	89.8	89.3	90.1	(24) =(16)/(20)*100	
有効率 (%)		88.5	87.8	89.1	89.0	88.2	88.9	89.3	89.9	89.4	90.2	(25) =(18)/(20)*100	
負荷率 (%)		90.7	90.9	90.0	84.9	88.1	91.3	92.0	92.4	88.6	93.2	(26) =(22)/(20)*100	
有効無収率 (%)		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	(27) =(25)-(24)	

2. 2. 2 給水人口と水需要の見通し

1) 給水人口の見通し

給水人口の実績は令和元年度をピークに減少に転じましたが、令和4年度以降は僅かに増加しています。国の人口推計においては令和12年ごろまでは同様に増加が続き、その後は減少に転じるとされており、目標年度である令和17年度においても、現在と同等の給水人口を維持できる見込みです。その後は減少傾向が続くため、令和47年度には、令和4年度の約11%の給水人口の減少が予想されます。

2) 水需要の見通し

一日平均給水量および一日最大給水量の実績値は、過去10年間増減を繰り返しています。給水人口は令和12年ごろまで増加する見込みのため、一日平均給水量、一日最大給水量は計画期間の前半(令和8年度から令和12年度)は現状を維持していますが、計画期間の後半(令和13年度から令和17年度)には減少することが予想されます。その後も減少傾向が続き、令和47年度には、一日平均給水量は令和4年度の約13%、一日最大給水量は令和4年度の約9%減少することが予想されます。

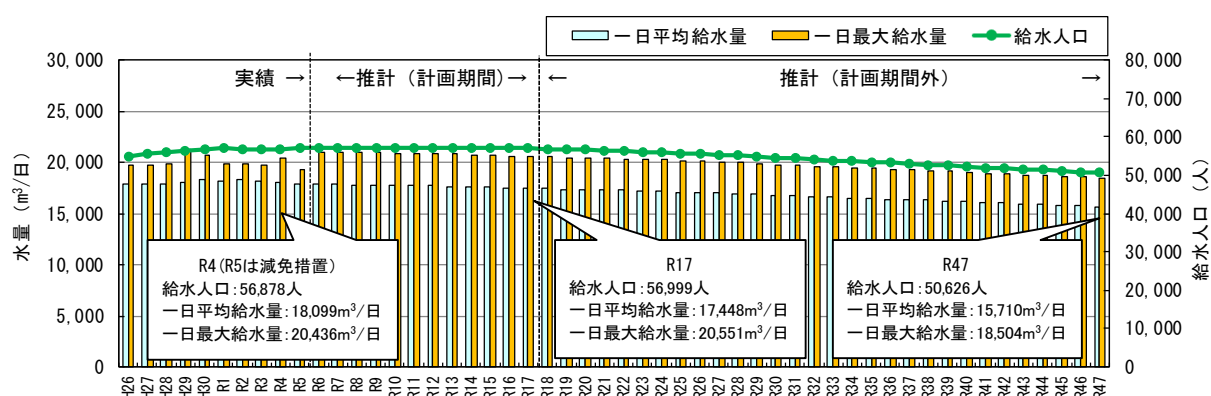


図 2-12 給水人口及び水需要の実績及び推計

3) 水需要推計結果

水需要推計結果を表 2-5、表 2-6 に示します。

表 2-5 水需要推計結果まとめ (2024 (R6) ~2045 (R27))

年度		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	
項目		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
行政区域内人口 (人)		57,414	57,469	57,493	57,517	57,541	57,565	57,590	57,541	57,492	57,443	57,394	57,343	57,213	57,083	56,953	56,823	56,695	56,498	56,301	56,104	55,907	55,709	
給水区域外人口 (人)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
給水区域内人口 (人)		57,414	57,469	57,493	57,517	57,541	57,565	57,590	57,541	57,492	57,443	57,394	57,343	57,213	57,083	56,953	56,823	56,695	56,498	56,301	56,104	55,907	55,709	
給水人口 (人)		57,070	57,124	57,148	57,172	57,196	57,220	57,244	57,196	57,147	57,098	57,050	56,999	56,870	56,741	56,611	56,482	56,355	56,159	55,963	55,767	55,572	55,375	
給水普及率 (%)		99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	
有効水量	φ13~40 原単位 (L/件/日)	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	
	φ13 一日平均使用水量 (m³/日)	14,490	14,504	14,510	14,516	14,522	14,528	14,534	14,522	14,510	14,497	14,485	14,472	14,439	14,407	14,374	14,341	14,309	14,259	14,209	14,159	14,110	14,060	
	φ13 原単位 (L/件/日)	9,795	9,805	9,809	9,813	9,817	9,821	9,824	9,817	9,809	9,800	9,792	9,783	9,760	9,740	9,717	9,695	9,673	9,640	9,606	9,572	9,538	9,505	
	φ20 一日平均使用水量 (m³/日)	1,406	1,407	1,407	1,408	1,409	1,409	1,410	1,409	1,407	1,406	1,405	1,404	1,401	1,397	1,394	1,391	1,388	1,388	1,383	1,378	1,373	1,369	
	φ20 原単位 (L/件/日)	1,753	1,755	1,756	1,756	1,757	1,758	1,759	1,757	1,756	1,754	1,753	1,751	1,747	1,743	1,739	1,735	1,731	1,725	1,719	1,713	1,707	1,701	
	φ40 一日平均使用水量 (m³/日)	1,536	1,537	1,538	1,539	1,539	1,540	1,541	1,539	1,538	1,537	1,535	1,534	1,531	1,527	1,524	1,520	1,517	1,511	1,506	1,501	1,496	1,490	
	φ40 原単位 (L/件/日)	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	
	φ50 給水件数 (件)	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
	φ50 一日平均使用水量 (m³/日)	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	645	
	φ75 原単位 (L/件/日)	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	
	φ75 給水件数 (件)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
	φ100 一日平均使用水量 (m³/日)	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	
	φ100 原単位 (L/件/日)	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	
	φ100 給水件数 (件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	φ125 一日平均使用水量 (m³/日)	45	46	47	48	49	50	50	51	52	52	53	54	54	55	55	56	56	57	57	58	58	59	
φ125 原単位 (L/件/日)	45,252	46,231	47,151	48,019	48,841	49,623	50,369	51,082	51,767	52,424	53,057	53,668	54,259	54,830	55,384	55,921	56,443	56,950	57,444	57,925	58,394	58,853		
φ125 給水件数 (件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
φ150 一日平均使用水量 (m³/日)	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		
φ150 原単位 (L/件/日)	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000		
φ150 給水件数 (件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
有収水量計 (m³/日)	16,131	16,146	16,153	16,160	16,167	16,174	16,180	16,180	16,169	16,158	16,145	16,134	16,122	16,089	16,058	16,025	15,993	15,961	15,912	15,862	15,813	15,764	15,715	
一人一日有収水量 (L/人/日)	282.7	282.6	282.7	282.7	282.7	282.7	282.6	282.7	282.7	282.7	282.8	282.8	282.8	282.9	283.0	283.1	283.2	283.2	283.3	283.4	283.6	283.7	283.8	
無収水量 (m³/日)	18	18	18	18	17	18	17	18	17	18	18	17	17	17	18	17	17	17	17	17	17	17	17	
有効水量計 (m³/日)	16,149	16,164	16,171	16,178	16,184	16,192	16,197	16,187	16,175	16,163	16,152	16,139	16,106	16,076	16,042	16,010	15,978	15,929	15,879	15,830	15,781	15,732		
無効水量 (m³/日)	1,715	1,677	1,638	1,600	1,562	1,523	1,505	1,465	1,426	1,386	1,347	1,309	1,306	1,303	1,301	1,298	1,296	1,292	1,288	1,284	1,280	1,276		
一日平均給水量 (m³/日)	17,864	17,841	17,809	17,778	17,746	17,715	17,702	17,652	17,601	17,549	17,499	17,448	17,412	17,379	17,343	17,308	17,274	17,221	17,167	17,114	17,061	17,008		
一人一日平均給水量 (L/人/日)	313.0	312.3	311.6	311.0	310.3	309.6	309.2	308.6	308.0	307.3	306.7	306.1	306.2	306.3	306.4	306.4	306.5	306.6	306.8	306.9	307.0	307.1		
一日最大給水量 (m³/日)	21,041	21,014	20,976	20,940	20,902	20,866	20,850	20,792	20,731	20,670	20,611	20,551	20,509	20,470	20,428	20,386	20,346	20,284	20,220	20,158	20,095	20,033		
一人一日最大給水量 (L/人/日)	368.7	367.9	367.0	366.3	365.4	364.7	364.2	363.5	362.8	362.0	361.3	360.6	360.6	360.8	360.8	360.9	361.0	361.2	361.3	361.5	361.6	361.8		
有収率 (%)	90.3	90.5	90.7	90.9	91.1	91.3	91.4	91.6	91.8	92.0	92.2	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4		
有効率 (%)	90.4	90.6	90.8	91.0	91.2	91.4	91.5	91.7	91.9	92.1	92.3	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5		
負荷率 (%)	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9		
有効無収率 (%)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		

表 2-6 水需要推計結果まとめ (2046 (R28) ~2065 (R47))

項目	年度	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065	備考	
		R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47		
行政区域内人口	(人)	55,463	55,217	54,971	54,725	54,480	54,236	53,993	53,751	53,510	53,270	53,031	52,793	52,556	52,321	52,087	51,854	51,622	51,391	51,161	50,932	(1) = 社人研推計値	
給水区域外人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2) = R5値一定	
給水区域内人口	(人)	55,463	55,217	54,971	54,725	54,480	54,236	53,993	53,751	53,510	53,270	53,031	52,793	52,556	52,321	52,087	51,854	51,622	51,391	51,161	50,932	(3) = (1)-(2)	
給水人口	(人)	55,130	54,886	54,641	54,397	54,153	53,911	53,669	53,428	53,189	52,950	52,713	52,476	52,241	52,007	51,774	51,543	51,312	51,083	50,854	50,626	(4) = (3)*(5)/100	
給水普及率	(%)	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	(5) 99.4%で一定	
有収水量	φ13~40 原単位	(L/人/日)	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	253.9	(6) = 10カ年最低値	
	φ13 一日平均使用水量	(m³/日)	13,998	13,936	13,873	13,811	13,749	13,688	13,627	13,565	13,505	13,444	13,384	13,324	13,264	13,205	13,145	13,087	13,028	12,970	12,912	12,854	(7) = (4)*(6)÷1000
	φ20 一日平均使用水量	(m³/日)	1,358	1,352	1,346	1,340	1,334	1,328	1,322	1,316	1,310	1,304	1,298	1,292	1,287	1,281	1,275	1,269	1,264	1,258	1,252	1,247	(9) = (7)*φ20mm割合 (9.7%)
	φ25 一日平均使用水量	(m³/日)	1,694	1,686	1,679	1,671	1,664	1,656	1,649	1,641	1,634	1,627	1,619	1,612	1,605	1,598	1,591	1,584	1,576	1,569	1,562	1,555	(10) = (7)*φ25mm割合 (12.1%)
	φ40 一日平均使用水量	(m³/日)	1,484	1,477	1,471	1,464	1,457	1,451	1,444	1,438	1,432	1,425	1,419	1,412	1,406	1,400	1,393	1,387	1,381	1,375	1,369	1,363	(11) = (7)*φ40mm割合 (10.6%)
	φ50 原単位	(L/件/日)	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	18,333	(13) = R5値一定
	給水件数	(件)	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	(14) = R5値一定
	φ75 原単位	(L/件/日)	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	32,250	(16) = R5値一定
	給水件数	(件)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	(17) = R5値一定
	φ100 原単位	(L/件/日)	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	46,000	(19) = R5値一定
	給水件数	(件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(20) = R5値一定
	φ125 原単位	(L/件/日)	59,300	59,737	60,165	60,583	60,993	61,395	61,789	62,175	62,554	62,926	63,291	63,650	64,003	64,351	64,692	65,028	65,359	65,685	66,006	66,322	(22) = べき曲線
	給水件数	(件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(23) = R5値一定
	φ150 原単位	(L/件/日)	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	(25) = R5値一定
	給水件数	(件)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(26) = R5値一定
	有収水量計	(m³/日)	15,653	15,592	15,529	15,468	15,406	15,345	15,285	15,223	15,164	15,103	15,043	14,984	14,924	14,865	14,806	14,748	14,689	14,632	14,574	14,516	(27) = (8)+(9)+(10)+(11)+(12)+(15)+(18)+(21)+(24)
一人一日有収水量	(L/人/日)	283.9	284.1	284.2	284.4	284.5	284.6	284.8	284.9	285.1	285.2	285.4	285.5	285.7	285.8	286.0	286.1	286.3	286.4	286.6	286.7	(28) = (27)/(4)×1000	
無収水量	(m³/日)	17	16	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	17	16	16	16	15	16	16	16	(29) = (30)-(27)	
有効水量計	(m³/日)	15,670	15,608	15,546	15,485	15,423	15,361	15,301	15,239	15,180	15,119	15,059	15,000	14,941	14,881	14,822	14,764	14,705	14,647	14,590	14,532	(30) = (32)*φ7/100	
無効水量	(m³/日)	1,270	1,266	1,260	1,255	1,250	1,246	1,241	1,236	1,231	1,226	1,221	1,216	1,211	1,207	1,202	1,197	1,192	1,188	1,183	1,178	(31) = (32)-(30)	
一日平均給水量	(m³/日)	16,940	16,874	16,806	16,740	16,673	16,607	16,542	16,475	16,411	16,345	16,280	16,216	16,152	16,088	16,024	15,961	15,897	15,835	15,773	15,710	(32) = (27)/(36)*100	
一人一日平均給水量	(L/人/日)	307.3	307.4	307.6	307.7	307.9	308.0	308.2	308.4	308.5	308.7	308.8	309.0	309.2	309.3	309.5	309.7	309.8	310.0	310.2	310.3	(33) = (32)/(4)×1000	
一日最大給水量	(m³/日)	19,953	19,875	19,795	19,717	19,638	19,561	19,484	19,405	19,330	19,252	19,176	19,100	19,025	18,949	18,874	18,800	18,724	18,651	18,578	18,504	(34) = (32)/(38)*100	
一人一日最大給水量	(L/人/日)	361.9	362.1	362.3	362.5	362.6	362.8	363.0	363.2	363.4	363.6	363.8	364.0	364.2	364.4	364.5	364.7	364.9	365.1	365.3	365.5	(35) = (34)/(4)×1000	
有収率	(%)	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	92.4	(36) = (37)-(39)	
有効率	(%)	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	(37) 目標年度に92.5%	
負荷率	(%)	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	84.9	(38) 実績最低値	
有効無収率	(%)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	(39) 10カ年平均値	

2. 2. 3 料金収入の見通し

令和5年度の給水収益は1,006,488千円(税抜)でしたが、一般会計からの繰入金を財源に基本料金の減免を5か月行っています。なお、減免を行っていない令和4年度の給水収益は1,182,264千円(税抜)でした。

今後、計画期間は、令和4年度と同等の給水収益を維持できる見込みであり、計画期間最終年度である令和17年度では1,185,406千円となります。その後は、将来水量の推移と連動して減少傾向が続き、令和47年度には1,067,800千円となり、令和4年度に比べると約10%の減収となる見込みです。

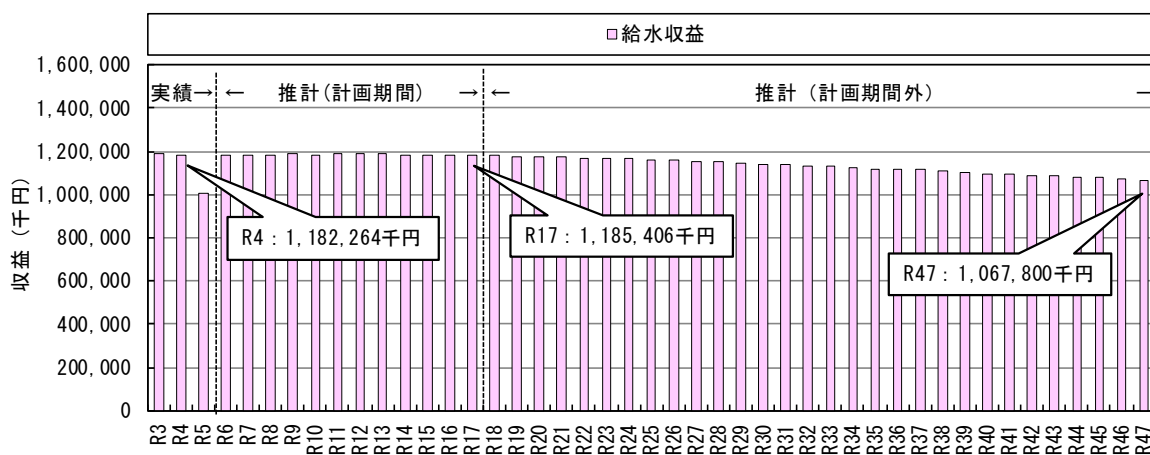


図 2-13 給水収益の実績及び推計

2. 2. 4 施設整備等の見通し

施設整備等は新水道ビジョンにある重点施策を基本として、施設整備に関する方向性や整備方針等の具体的な実現方策を示した基本計画に従い実施していきます。

2. 2. 5 組織体制の見通し

現在の職員数は13名となっています。現在の職員数を維持し、将来的な更新事業の増加に対応できるように職員の増員を関係部局に対して要望していきます。

第3章 経営の基本方針

3.1 基本方針

令和3年に策定した新水道ビジョンでは、「生活を支える、安全で強い水道を次世代に」を基本理念に掲げ「安全」、「強靱」、「持続」の3つの観点に基づいて基本目標を定めて実施方策及び重点施策を策定しました。

経営の基本方針として、新水道ビジョンの基本目標達成のための重点施策の見直しを行い、安定した経営につなげていきます。

安全

安全な水の継続的な供給

実現方策	重点施策
① 水質管理体制の継続的維持	A.水安全計画の定期的な更新と運用
② おいしい水の実現	
③ 自己水源の安全性向上	B.水道広域化による森山浄水場の統廃合の検討

強靱

地震や洪水などの災害に強い水道の実現

実現方策	重点施策
① 水道施設の計画的な耐震化の実施	C.水道基本計画（令和4（2022）年度策定）による管路耐震化計画、水道施設アセットマネジメント計画の更新
② 洪水時（高濁時）の対策強化	D.BCP（事業継続計画）の更新
③ 浸水、土砂災害への対策強化	E.施設耐水性の強化、土砂災害対策
④ 広範囲の配水区における被害軽減化	F.配水区域の見直し、施設の適正化
⑤ 応急復旧体制の確立	D.BCP（事業継続計画）の更新
⑥ 県営水道との連携体制の強化	B.水道広域化による森山浄水場の統廃合の検討 D. BCP（事業継続計画）の更新
⑦ 上下水道一体による管路耐震化	G.重要施設への配水管路の耐震化

持続

社会環境に対応した事業運営の実現

実現方策	重点施策
① 事業経営の効率化	H.水道事業経営戦略の改定 I.水道広域化による経営の一体化の検討
② 施設規模の適正化や統廃合	B.水道広域化による森山浄水場の統廃合の検討 F.配水区域の見直し、施設の適正化
③ 施設の長寿命化	C.水道基本計画（令和4（2022）年度策定）による管路耐震化計画、水道施設アセットマネジメント
④ 職員の確保と技術継承、新技術導入	J.管理の一体化の検討 K.DBによる工事の施工
⑤ 広域的な連携の強化	B.水道広域化による森山浄水場の統廃合の検討 J.管理の一体化の検討
⑥ 民間活用の範囲拡大	L.窓口業務の民間活用 M.ウォーターPPPの活用
⑦ 自然環境への負荷の少ない事業運営	N.施設更新に合わせた省エネルギー製品の使用
⑧ お客様サービスの向上	O.DXの推進

④～⑧の方策については、既に取り組んでいるものもあり、将来に渡って“持続”可能な水道事業を目指していきます。

4. 1 投資計画

4. 1. 1 将来の投資額

現有の水道資産の建設年度及び取得価格等を基本として、各施設及び設備ごとに更新基準を設定し、将来必要となる更新需要(投資額)を算出しています。目標を設定するにあたり、以下に示す上位、中位、下位の3パターンで試算を行いました。なお、ケース1及びケース2は基本計画において検討した投資計画で、令和24年度までを計画期間、令和34年度までを計画期間外として推計しています。

表 4-1 更新費用の検討ケース

検討ケース	構造物及び設備	管路
ケース1(上位)※	法定耐用年数で更新	法定耐用年数で更新(一部新設を含む)
ケース2(中位)※	法定耐用年数の1.5倍で更新	法定耐用年数の2.0倍で更新
ケース3(下位)	ケース2に現状を反映して調整	ケース2に現状を反映して調整

※平準化を実施

ケース1は、法定耐用年数で更新する場合であり、法定耐用年数と更新基準年数は異なることから、参考比較ケースとなります。投資額は、基本計画における計画期間内で約18.2億円/年、計画期間外で約15.2億円/年となります。

ケース2は、施設構造物の更新基準として法定耐用年数の1.5倍、管路については、その資産量が膨大であることから、更新基準を法定耐用年数の2倍としたケースです。投資額は、基本計画における計画期間内で約9.7億円/年、計画期間外で約7.6億円/年となります。なお、ケース1及びケース2の場合も更新費用の平準化を行っています。

ケース3は、ケース2に現状を反映して事業費を調整した場合であり、投資額は、計画期間内で約4.7億円/年、計画期間外で約5.8億円/年となります。森山浄水場、各配水池の設備更新を令和47年度まで継続実施するとともに、令和22年度以降は老朽化が進む前平調整池、中之番配水池、上野配水池、佐口配水池、金谷調整池、日西洞調整池、広橋調整池を順次更新します。また、管路は重要管路、老朽管路を中心に更新を実施します。

ケース2は管路耐震化(更新)計画で検討した優先度や重要度を考慮して計画したのですが、年度ごとの更新費用が高額となることから、適切な維持管理を継続して実施することにより、更新時期を遅らせて年度ごとの更新費用を抑えたケース3を現実的な案として計画しています。

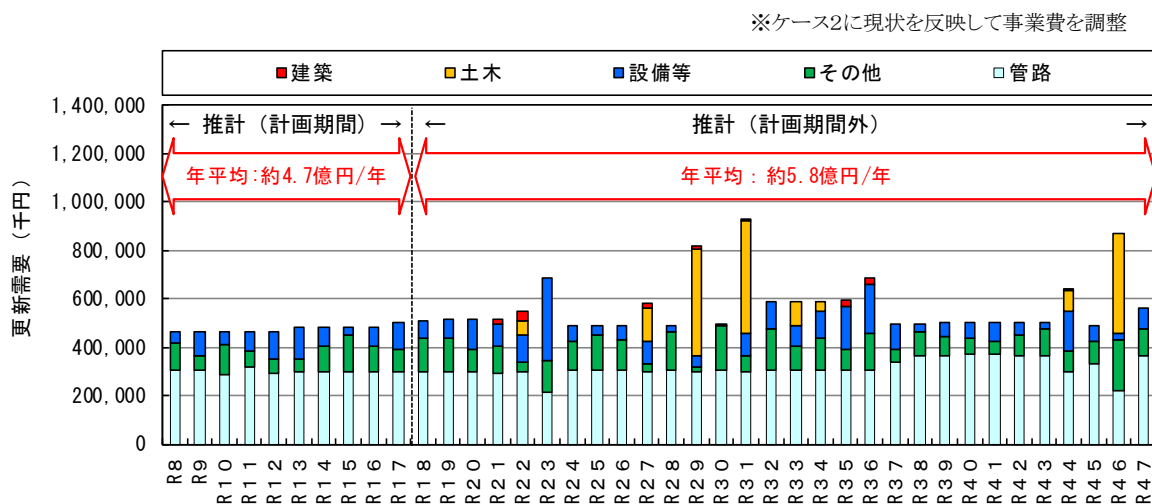
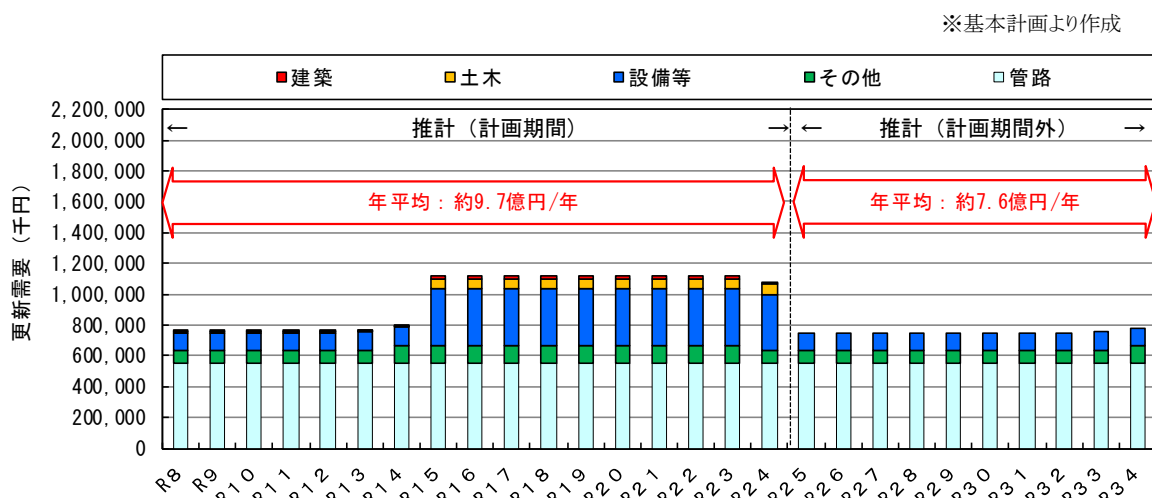
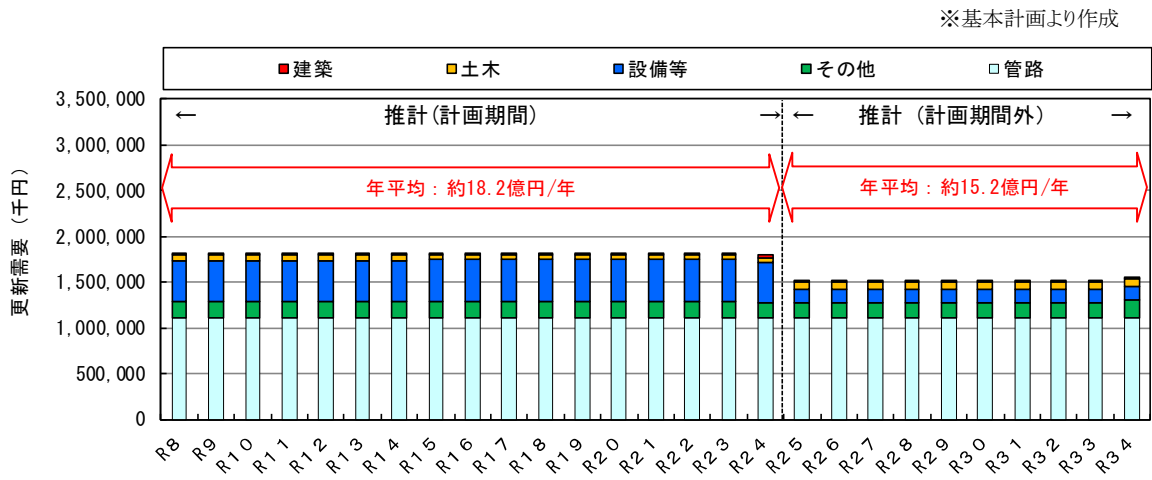


図 4-1 投資計画 (上段：上位推計、中段：中位推計、下段：下位推計)

4. 2 財政収支の見通し

令和 8 年度から令和 17 年度を計画期間、令和 47 年度までを推計期間とし投資計画パターン 3 (下位推計)の事業計画に基づき財政収支の見通しを推計しました。

4. 2. 1 各種経費等の設定

次頁に各種経費についての設定値を整理します。

表 4-2 各種経費の設定

1) 収益的収支

款	項	目	節	設定
水道事業収益	営業収益			
		給水収益		
		給水収益		供給単価×将来有収水量 ※口径別で算定
		受託工事収益		
		受託工事収益		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		その他営業収益		
		手数料		R2～R6年度平均値で一定
		受託収益		過去の実績に物価上昇を考慮
		他会計負担金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		雑収益		R2～R6年度平均値で一定
	営業外収益			
		受取利息及び配当金		
		預金利息		前年度資金残高の0.02% (R2～R6の実績から)
		貸付金利息		予定額を計上
		有価証券利息		R6年度最新実績値で一定
		他会計負担金		
		他会計負担金		R2～R6年度平均値で一定
		長期前受金戻入益		
		補助金		予定額を計上
		工事負担金		予定額を計上
		分担金		予定額を計上
		受贈財産評価額		予定額を計上
		他会計負担金		予定額を計上
		長期前受金戻入(新規)		建築：50年、土木：58年、電気・機械：16年 計装：10年、管路：40年で償却計算
		雑収益		
		その他雑収益		R5～R6年度平均値で一定
	他会計補助金			
	一般会計補助金		見込まない	

款	項	目	節	設定
水道事業費用	営業費用			
		原水及び浄水費		
		備用品費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		燃料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		光熱水費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		通信運搬費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		委託料		R6決算値に賃金上昇を考慮
		手数料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		賃借料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		修繕費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		動力費		R6年度実績単価×配水量×物価上昇
		薬品費		R6年度実績単価×配水量×物価上昇
		材料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		補償金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		保険料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		租税公課		R3～R6平均値で一定
		受水費		算出式に基づき算定
		雑費		見込まない
		配水及び給水費		
		給料		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		手当		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		賞与引当金繰入額		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		報酬		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		法定福利費		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		旅費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		備用品費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		燃料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		通信運搬費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		委託料		R6決算値に賃金上昇を考慮
		手数料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		賃借料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		修繕費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		動力費		R6年度実績単価×配水量×物価上昇
		薬品費		R6年度実績単価×配水量×物価上昇
		材料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		負担金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		保険料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		租税公課		R2～R6年度平均値で一定
		工事請負費		見込まない
		雑費		見込まない
		補償金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		受託工事費		
		工事請負費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮

款	項	目	節	設定
水道事業費用	営業費用			
		総係費		
		給料		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		手当		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		賞与引当金繰入額		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		報酬		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		法定福利費		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		旅費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		退職手当組合負担金		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
		備用品費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		燃料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		印刷製本費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		通信運搬費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		委託料		R6決算値に賃金上昇を考慮
		手数料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		賃借料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		修繕費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		補償金		R2～R6年度平均値で一定
		負担金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		保険料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		租税公課		R3～R6平均値で一定
		貸倒引当金繰入額		見込まない
		雑費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
		減価償却費		
		有形固定資産減価償却費		予定額を計上
		減価償却費(新規)		建築：50年、土木：58年、電気・機械：16年 計装：10年、管路：40年で償却計算
		資産減耗費		
		固定資産除却費		更新費用の5%を計上
		棚卸資産減耗費		見込まない
		その他営業費用		
		材料売却原価		見込まない
	営業外費用			
		支払利息及び企業債取扱諸費		
		企業債利息		予定額を計上
		企業債利息(新規)		(利率)2%(償還期間)30年(据置期間)5年
		雑支出		
		その他雑支出		R2～R6年度平均値で一定
		消費税及び地方消費税		
		消費税及び地方消費税		R2～R6年度平均値で一定
	特別損失			
		災害による損失		
		災害による損失		見込まない
		過年度損益修正損		
		過年度損益修正損		見込まない
	予備費			
		予備費		
		予備費		見込まない

2) 資本的的収支

款	項目	節	設定
資本的 収入	企業債		
	企業債		
	建設改良債		別途設定
	負担金		
	工事負担金		
	工事負担金		投資計画より
	他会計負担金		
	他会計負担金		R2～R6年度平均値で一定
	分担金		
	分担金		
	分担金		R6年度値で一定
	補助金		
	補助金		
	国庫補助金		投資計画より
	投資有価証券		
投資有価証券			
投資有価証券		予定額を計上	
長期貸付金（返済）			
長期貸付金（返済）			
長期貸付金返済金		R12～R15長期貸付金返済による収入あり	

款	項目	節	設定
資本的 支出	建設改良費		
	配水設備拡張費		
	給料		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	手当		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	法定福利費		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	旅費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	備用品費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	燃料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	印刷製本費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	手数料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	賃借料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	材料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	負担金		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	工事請負費		投資計画より
	配水設備改良費		
	給料		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	手当		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	法定福利費		R6年度決算値に賃金上昇を考慮
	旅費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	備用品費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	燃料費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	印刷製本費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	委託料		投資計画より
	手数料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	賃借料		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	負担金		見込まない
	租税公課		見込まない
	工事請負費		投資計画より
	補償補填及び賠償金		R2～R6年度平均値で一定
	営業設備費		
	営業設備費		R2～R6年度平均値に物価上昇を考慮
	企業債償還金		
	企業債償還金		
	建設改良債償還金		予定額を計上
	建設改良債償還金（新規）		（利率）2%（償還期間）30年（据置期間）5年
	投資有価証券		
	投資有価証券		
	投資有価証券		予定額を計上
	長期貸付金		
	長期貸付金		
	長期貸付金		見込まない

4. 2. 2 現行料金を維持する場合

<収益的収支>

計画期間においては、令和 12 年度以降に給水人口の減少が予想されることもあり、主な収益である給水収益が令和 13 年度をピークに減少傾向となります。一方で、受水費、維持管理費、人件費等の支出が増加し、給水収益では維持管理費用を賄うことができなくなり、不足額が増加していきます。

現行の水道料金を維持した場合、令和 12 年度から費用が収益を上回るため損失が発生し始めます。また、その後も損失が毎年増え続け、令和 47 年度には、年間の損失が 8 億円を超える見込みです。なお、令和 38 年度に減価償却費による支出が減少することから損失が一時的に前年度よりも少なくなりますが、令和 39 年度以降は損失が増えています。

今後も水道事業を継続していくためには、損失を補填するための新たな財源が必要になります。新たな財源として、料金値上げによる財源確保を検討していく必要があります。

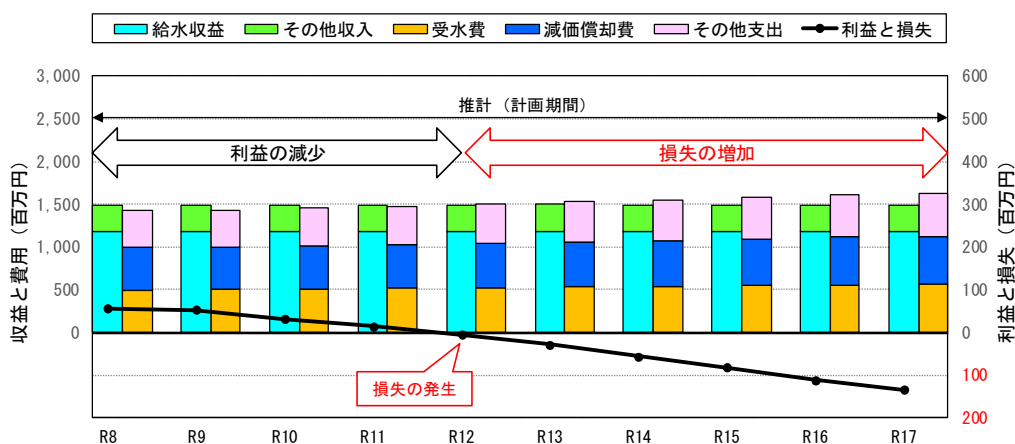


図 4-2 収益的収支の見通し (計画期間)

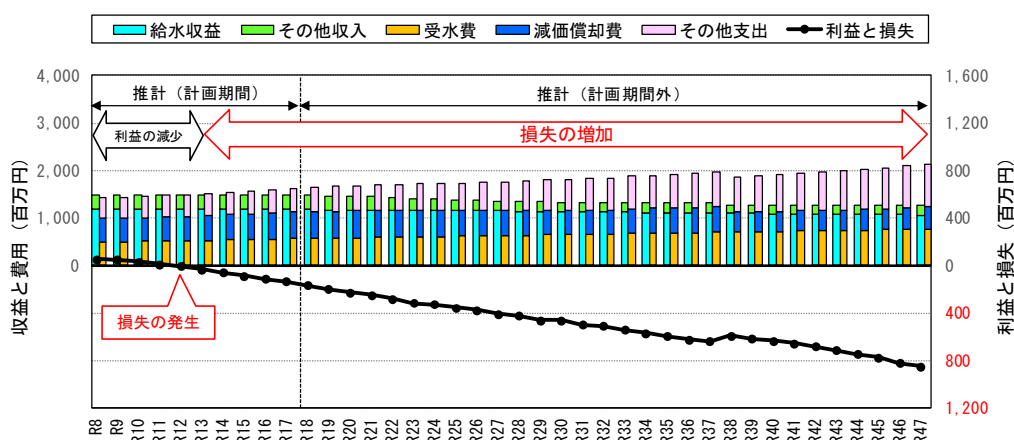


図 4-3 収益的収支の見通し (長期)

<資本的収支>

計画期間内は、新たな企業債の発行をしなくても必要な投資を行いながら、内部留保資金は給水収益の一年分以上を維持することが可能です。

計画期間外は、必要となる投資額が増加することと給水収益による利益が無くなることから内部留保資金が減少し、令和19年度には給水収益の1年分を下回り、令和23年度には内部留保資金が無くなり、水道施設更新のための資金が不足します。なお、令和47年度には、資金不足額の累計が150億円を超える見込みです。

老朽化していく水道施設更新のための財源を確保するには、企業債の発行や料金値上げを検討していく必要があります。

企業債発行により更新費用を確保する場合には、多額の企業債は後年の世代に負債を多く残すことになるため、世代間の負担が均等になるような配慮が必要です。そのため、単年度に多額の更新費用が必要となる配水池などの水道施設更新時には、企業債発行により更新費用を確保します。

健全な事業経営を継続するためには、災害などによる断水により給水収益が長期間減少した場合にも事業を継続できるように、一定額の内部留保資金を確保しておく必要があります。

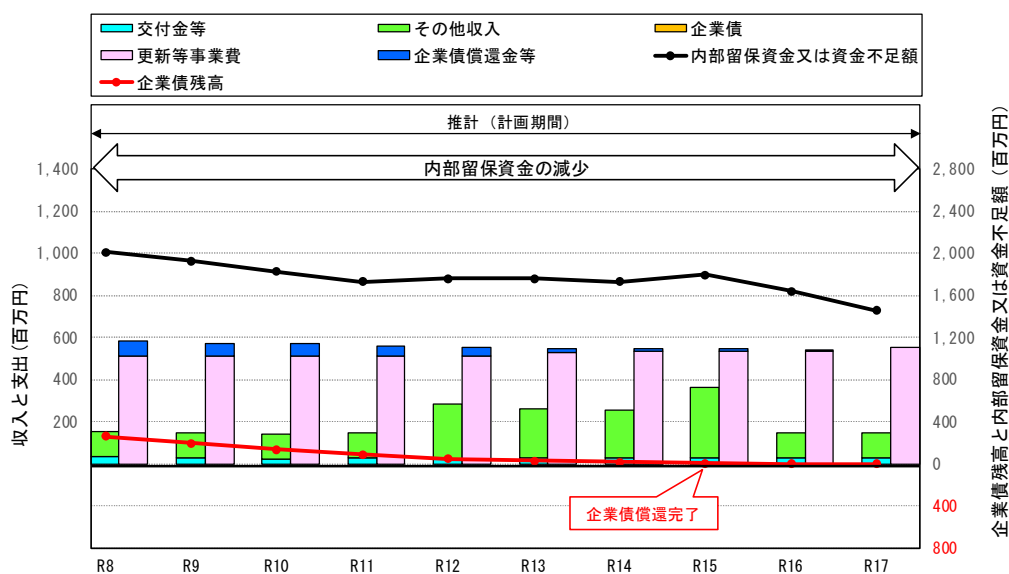


図 4-4 資本的収支の見通し（計画期間）

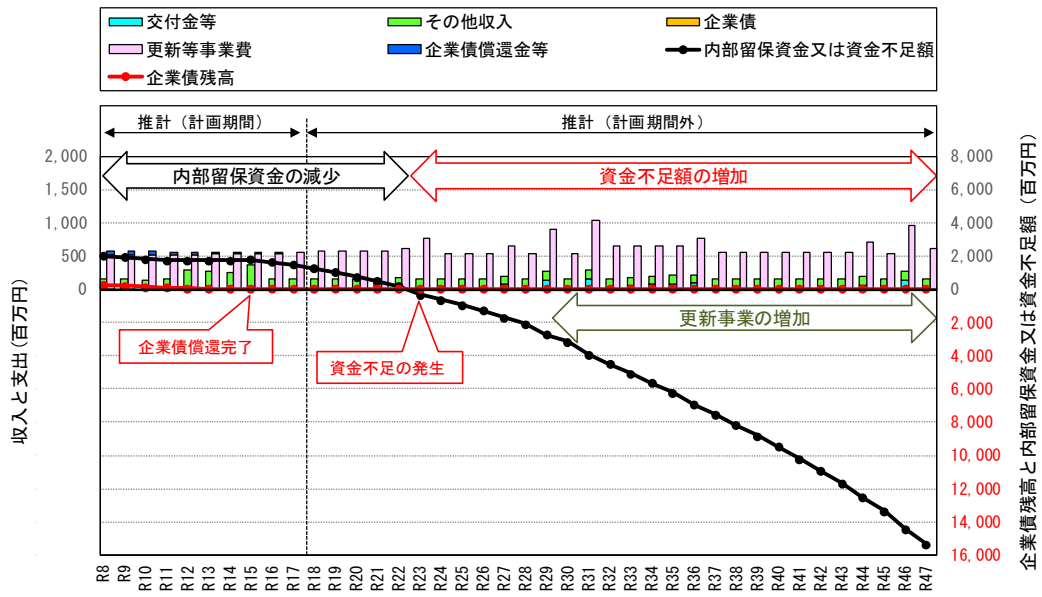


図 4-5 資本的収支の見通し (長期)

4. 2. 3 水道料金を値上げする場合

<収益的収支>

受水費、維持管理費、人件費等の事業費の増加に対応して、健全な事業経営を継続するためには、令和16年度から定期的な水道料金の値上げを行うことにより、収益を確保することが可能となります。なお、水道料金を値上げする場合には、改定期間、改定頻度など利用者負担に配慮した値上げが必要になります。

図4-7は、必要となる費用を基にして、料金値上げ間隔が5～10年程度となるように料金値上げ頻度を調節して、料金値上げ幅を15%とした場合の収益的収支の見通しになります。

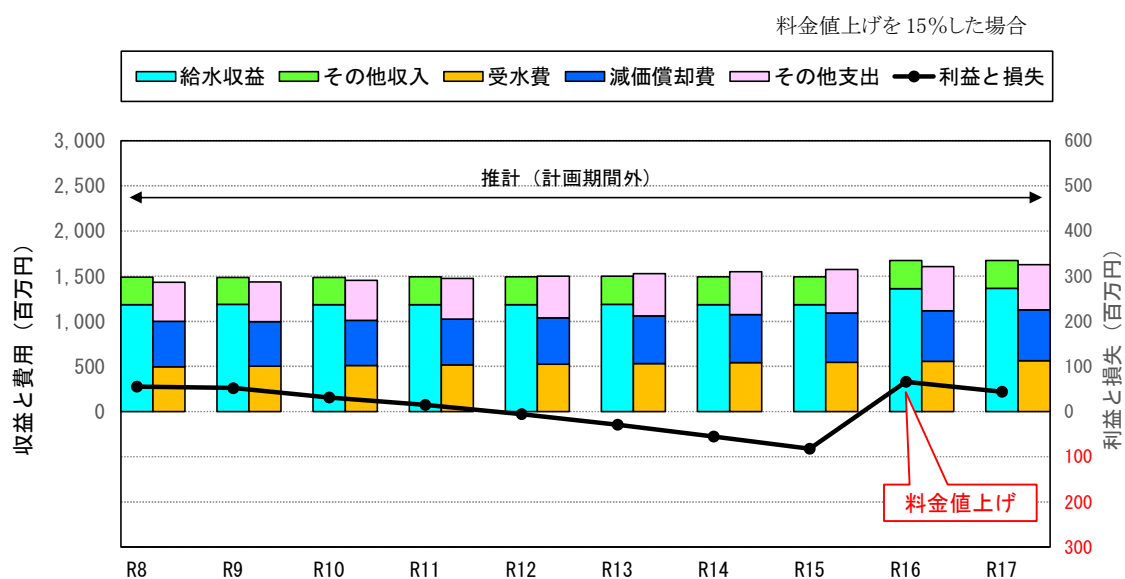


図 4-6 収益的収支の見通し（計画期間）

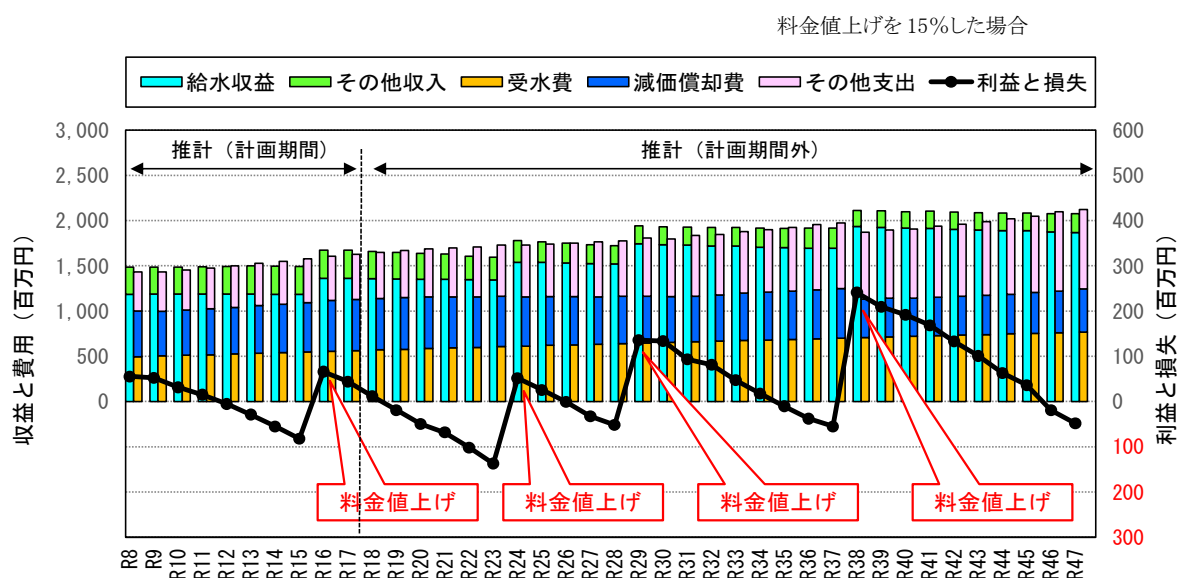


図 4-7 収益的収支の見通し（長期）

<資本的収支>

水道料金を値上げした場合には、給水収益の増加により、内部留保資金を一定額確保することができるようになります。

計画期間外においては、必要となる投資額が増加する年度もありますが、内部留保資金を10億円以上確保して、災害などの緊急時にも対応できる事業経営を継続することが可能となります。

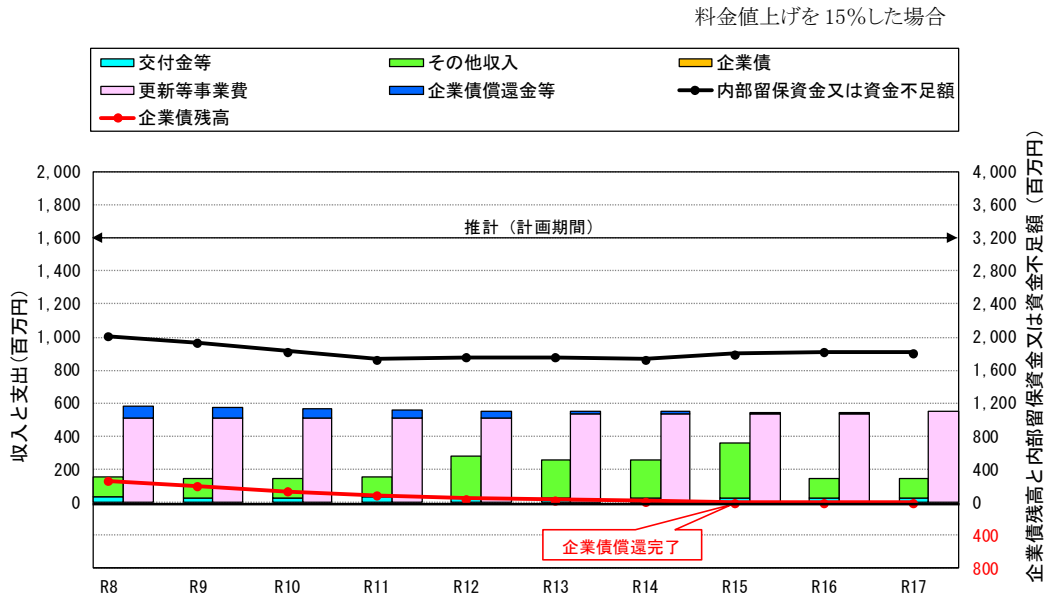


図 4-8 資本的収支の見通し (計画期間)

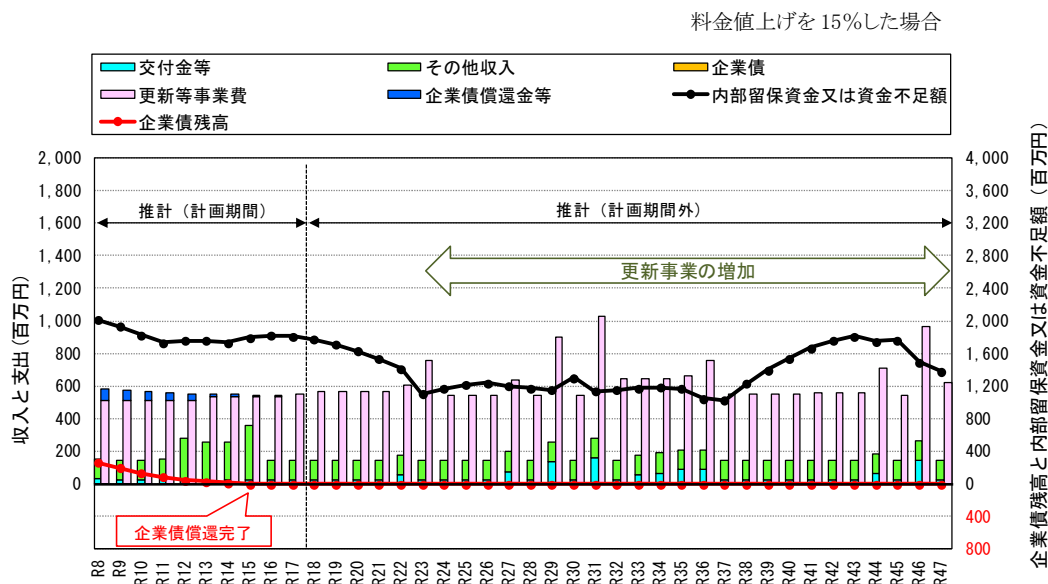


図 4-9 資本的収支の見通し (長期)

<料金水準の見通し>

現在の料金回収率は100%を超えており、類似団体と比較すると良好な経営状況といえますが、給水原価の増加に伴い令和10年度には料金回収率が100%を下回り始めます。そのため、計画期間後半から料金値上げなどの新たな財源の確保が必要となります。

図4-10は、料金値上げ幅を15%とした場合の料金水準の見通しであり、料金値上げにより料金回収率が100%を上回りますが、すぐに料金回収率が100%を下回ります。定期的に料金値上げをすることにより、料金回収率が100%前後で推移した適正な料金水準を維持することができます。

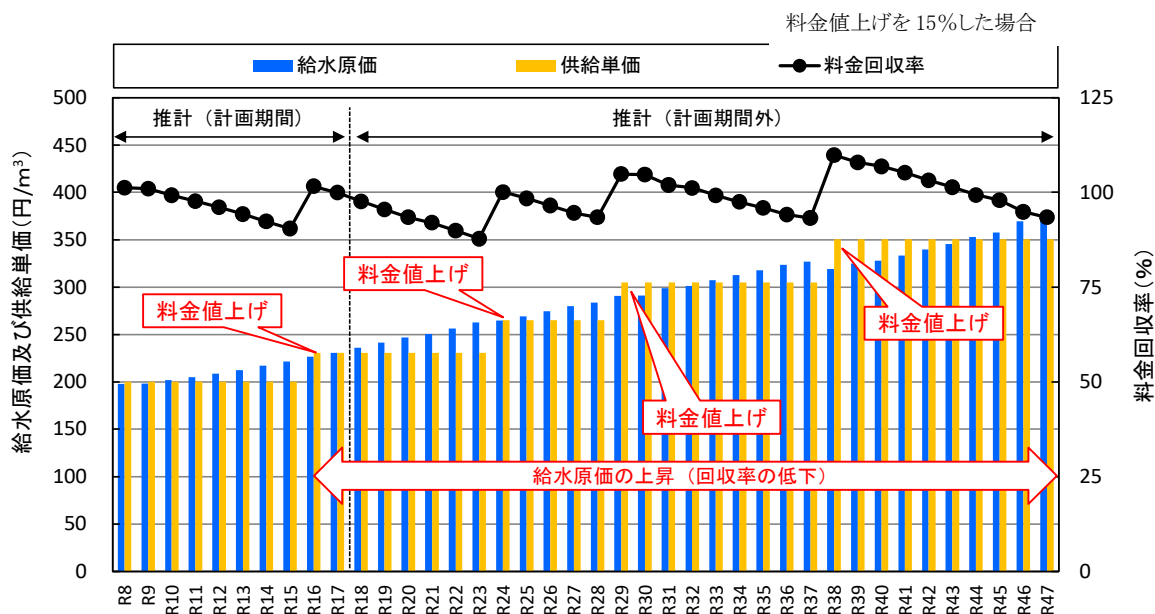


図 4-10 料金水準の見通し

表 4-3 財政収支の見通し（現行料金を維持する場合：R8～R27）

●収益的収支 (千円)

年度	推計(計画期間)										推計(計画期間外)										
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
年間有収水量(千m3)	5,896	5,915	5,901	5,904	5,906	5,918	5,898	5,893	5,889	5,901	5,872	5,861	5,849	5,853	5,826	5,808	5,790	5,788	5,754	5,736	
収入の部	給水収益(料金収入)	1,183,986	1,187,758	1,185,034	1,185,574	1,186,012	1,188,483	1,184,491	1,183,564	1,182,800	1,185,212	1,179,626	1,177,429	1,175,081	1,176,028	1,170,535	1,167,053	1,163,487	1,163,202	1,156,526	1,153,043
	その他営業収益	32,644	32,719	32,794	35,158	35,236	35,316	35,397	35,481	38,690	38,777	38,865	38,956	39,047	42,590	42,686	42,784	42,883	42,984	46,896	47,002
	長期前受金戻入	265,324	259,707	261,976	264,849	265,901	269,449	269,964	270,174	270,758	266,684	261,816	253,367	245,006	232,241	215,005	206,656	194,471	181,861	170,021	157,673
	営業外収益	5,430	5,430	5,430	5,430	5,430	5,230	5,004	4,322	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計①	1,487,384	1,485,614	1,485,234	1,491,011	1,492,579	1,498,478	1,494,856	1,493,541	1,495,172	1,493,597	1,483,231	1,472,676	1,462,058	1,453,783	1,431,150	1,419,417	1,403,765	1,390,971	1,376,367	1,360,642	
支出の部	人件費	53,902	54,980	56,079	57,200	58,345	59,510	60,702	61,915	63,154	64,419	65,705	67,019	68,360	69,728	71,121	72,542	73,994	75,474	76,987	78,525
	維持管理費	337,486	344,220	350,856	357,744	364,809	372,042	379,171	386,562	394,102	401,917	409,671	417,708	425,906	434,401	442,786	451,424	460,225	469,352	478,356	487,694
	引当金	4,197	4,282	4,367	4,455	4,544	4,634	4,726	4,821	4,918	5,017	5,117	5,219	5,323	5,430	5,538	5,649	5,762	5,877	5,995	6,115
	支払利息	5,950	4,613	3,438	2,385	1,520	834	498	172	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減価償却費	506,689	494,234	500,282	507,688	513,671	527,451	534,604	544,406	558,268	562,151	565,928	569,433	571,862	565,885	556,712	555,326	543,967	540,273	531,965	524,252
	受水費	495,847	502,900	510,633	518,397	526,810	533,595	541,045	548,496	556,656	563,396	570,517	577,684	585,479	591,926	599,062	605,932	613,468	619,655	626,525	633,394
	その他費	27,996	28,047	28,099	28,152	28,206	29,261	29,317	29,375	29,434	30,494	31,056	31,119	31,183	31,248	33,315	40,884	29,954	30,025	30,098	35,173
計②	1,432,067	1,433,276	1,453,754	1,476,021	1,497,905	1,527,327	1,550,063	1,575,747	1,606,551	1,627,394	1,647,994	1,668,182	1,688,113	1,698,618	1,708,534	1,731,757	1,727,370	1,740,656	1,749,926	1,765,153	
損益	①-②	55,317	52,338	31,480	14,990	▲ 5,326	▲ 28,849	▲ 55,207	▲ 82,206	▲ 111,379	▲ 133,797	▲ 164,763	▲ 195,506	▲ 226,055	▲ 244,835	▲ 277,384	▲ 312,340	▲ 323,605	▲ 349,685	▲ 373,559	▲ 404,511
	累積(2025年度基準)	55,317	107,655	139,135	154,125	148,799	119,950	64,743	▲ 17,463	▲ 128,842	▲ 262,639	▲ 427,402	▲ 622,908	▲ 848,963	▲ 1,093,798	▲ 1,371,182	▲ 1,683,522	▲ 2,007,127	▲ 2,356,812	▲ 2,730,371	▲ 3,134,882
料金水準の設定	供給単価(円/m3)	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4
	給水原価(円/m3)	197.9	198.4	202.0	205.2	208.6	212.6	217.1	221.6	226.8	230.6	236.1	241.4	246.7	250.5	256.4	262.6	264.8	269.3	274.6	280.3

●資本的収支 (千円)

年度	推計(計画期間)										推計(計画期間外)										
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
収入の部	企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計出資補助金	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	国庫(県)補助金	33,750	26,500	22,350	29,550	23,500	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	57,400	25,000	25,000	25,000	25,000	76,000
	工事負担金	33,457	32,850	32,920	33,000	33,070	33,150	33,220	33,300	33,370	33,450	33,520	33,600	33,670	33,750	33,820	33,900	33,970	34,050	34,120	34,200
	その他	86,284	86,284	86,284	86,284	224,284	200,284	196,284	301,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284
計①	153,985	146,128	142,048	149,328	281,348	258,928	254,998	360,078	145,148	145,228	145,298	145,378	145,448	145,528	177,998	145,678	145,748	145,828	145,898	196,978	
支出の部	事業費	508,701	509,274	509,862	510,458	511,065	531,688	532,322	532,968	533,628	554,298	564,987	565,686	566,399	567,127	607,870	758,626	539,401	540,188	540,992	641,809
	企業債償還金	73,227	63,565	59,466	46,909	41,688	17,295	16,475	11,513	1,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計②	581,928	572,839	569,328	557,367	552,753	548,983	548,797	544,481	535,059	554,298	564,987	565,686	566,399	567,127	607,870	758,626	539,401	540,188	540,992	641,809	
不足額	①-②	▲ 427,943	▲ 426,711	▲ 427,280	▲ 408,039	▲ 271,405	▲ 290,055	▲ 293,799	▲ 184,403	▲ 389,911	▲ 409,070	▲ 419,689	▲ 420,308	▲ 420,951	▲ 421,599	▲ 429,872	▲ 612,948	▲ 393,653	▲ 394,360	▲ 395,094	▲ 444,831

●資金収支及び企業債残高 (千円)

年度	推計(計画期間)										推計(計画期間外)										
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
資金収支	損益勘定留保資金①	263,180	256,337	260,111	264,639	269,565	280,792	287,425	297,012	310,285	319,237	328,377	340,326	351,111	357,894	367,952	382,410	372,231	381,142	384,669	394,299
	資本的収支不足額②	▲ 427,943	▲ 426,711	▲ 427,280	▲ 408,039	▲ 271,405	▲ 290,055	▲ 293,799	▲ 184,403	▲ 389,911	▲ 409,070	▲ 419,689	▲ 420,308	▲ 420,951	▲ 421,599	▲ 429,872	▲ 612,948	▲ 393,653	▲ 394,360	▲ 395,094	▲ 444,831
	①+②	▲ 164,763	▲ 170,374	▲ 167,169	▲ 143,400	▲ 1,840	▲ 9,263	▲ 6,374	112,609	▲ 79,626	▲ 89,833	▲ 91,312	▲ 79,982	▲ 69,840	▲ 63,705	▲ 61,920	▲ 230,538	▲ 21,422	▲ 13,218	▲ 10,425	▲ 50,532
	資金残高	2,013,115	1,928,864	1,826,973	1,732,374	1,759,032	1,756,576	1,730,666	1,796,754	1,641,450	1,455,354	1,237,739	1,000,727	743,326	473,297	176,159	▲ 310,899	▲ 620,087	▲ 947,132	▲ 1,295,237	▲ 1,705,290
企業債残高	258,342	194,777	135,311	88,402	46,714	29,419	12,944	1,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表 4-4 財政収支の見通し（現行料金を維持する場合：R28～R47）

●収益的収支 (千円)

年度	推計(計画期間外)																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
年間有収水量(千m3)	5,713	5,707	5,668	5,646	5,623	5,616	5,579	5,556	5,535	5,528	5,491	5,469	5,447	5,441	5,404	5,383	5,361	5,355	5,320	5,298	
収入の部	給水収益(料金収入)	1,148,632	1,147,425	1,139,811	1,135,469	1,131,039	1,129,770	1,122,422	1,117,998	1,113,823	1,112,500	1,105,173	1,100,980	1,096,704	1,095,489	1,088,303	1,084,163	1,079,943	1,078,852	1,071,765	1,067,625
	その他営業収益	47,110	47,219	47,331	51,652	51,768	51,886	52,008	52,132	56,902	57,030	57,161	57,294	57,431	62,697	62,839	62,984	63,131	63,282	69,097	69,254
	長期前受金戻入	154,546	147,912	146,193	146,689	150,400	152,604	155,017	158,887	162,637	166,869	119,473	120,595	120,935	123,000	124,441	126,176	126,687	130,095	130,804	136,468
	営業外収益	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計①	1,353,212	1,345,480	1,336,259	1,336,734	1,336,131	1,337,184	1,332,371	1,331,941	1,336,286	1,339,323	1,284,731	1,281,793	1,277,994	1,284,110	1,278,507	1,276,247	1,272,685	1,275,153	1,274,590	1,276,271
支出の部	人件費	80,094	81,696	83,330	84,997	86,696	88,432	90,201	92,003	93,843	95,721	97,634	99,588	101,581	103,612	105,683	107,798	109,952	112,152	114,397	116,682
	維持管理費	497,163	506,979	516,660	526,699	536,931	547,536	558,009	568,853	579,917	591,374	602,691	614,420	626,373	638,760	650,997	663,670	676,591	689,980	703,212	716,909
	引当金	6,237	6,362	6,489	6,619	6,751	6,886	7,024	7,165	7,308	7,454	7,603	7,755	7,910	8,068	8,230	8,394	8,562	8,733	8,908	9,086
	支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減価償却費	521,700	516,745	506,398	502,488	511,816	526,280	528,740	533,962	538,631	547,764	425,987	430,941	420,670	426,980	430,763	435,867	437,362	450,860	457,691	479,447
	受水費	639,793	647,145	653,124	659,805	666,471	673,812	679,849	686,515	693,227	700,558	706,605	713,318	720,015	727,367	733,440	740,169	746,881	754,254	760,354	767,082
	その他費	30,249	48,326	30,406	54,487	35,570	35,654	35,741	36,329	41,419	31,011	31,104	31,200	31,298	31,398	31,500	31,604	39,210	30,819	51,930	35,043
計②	1,775,236	1,807,253	1,796,407	1,835,095	1,844,235	1,878,600	1,899,564	1,924,827	1,954,345	1,973,882	1,871,624	1,897,222	1,907,847	1,936,185	1,960,613	1,987,502	2,018,558	2,046,798	2,096,492	2,124,249	
損益	①-②	▲ 422,024	▲ 461,773	▲ 460,148	▲ 498,361	▲ 508,104	▲ 541,416	▲ 567,193	▲ 592,886	▲ 618,059	▲ 634,559	▲ 586,893	▲ 615,429	▲ 629,853	▲ 652,075	▲ 682,106	▲ 711,255	▲ 745,873	▲ 771,645	▲ 821,902	▲ 847,978
	累積(2025年度基準)	▲ 3,556,906	▲ 4,018,679	▲ 4,478,827	▲ 4,977,188	▲ 5,485,292	▲ 6,026,708	▲ 6,593,901	▲ 7,186,787	▲ 7,804,846	▲ 8,439,405	▲ 9,026,298	▲ 9,641,727	▲ 10,271,580	▲ 10,923,655	▲ 11,605,761	▲ 12,317,016	▲ 13,062,889	▲ 13,834,534	▲ 14,656,436	▲ 15,504,414
料金水準の設定	供給単価(円/m3)	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	
	給水原価(円/m3)	283.7	290.8	291.1	299.1	301.2	307.3	312.7	317.8	323.7	326.9	319.1	324.8	328.0	333.3	339.8	345.8	352.9	357.9	369.5	375.2

●資本的収支 (千円)

年度	推計(計画期間外)																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
収入の部	企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計出資補助金	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	国庫(県)補助金	25,000	137,700	25,000	162,100	25,000	57,900	68,400	84,700	88,800	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	64,000	25,000	142,500	25,000
	工事負担金	34,270	34,350	34,420	34,500	34,570	34,650	34,720	34,800	34,870	34,950	35,020	35,100	35,170	35,250	35,320	35,400	35,470	35,550	35,620	35,700
	その他	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284
	計①	146,048	258,828	146,198	283,378	146,348	179,328	189,898	206,278	210,448	146,728	146,798	146,878	146,948	147,028	147,098	147,178	186,248	147,328	264,898	147,478
支出の部	事業費	542,648	903,501	544,372	1,025,259	646,164	647,087	648,028	658,988	759,968	550,968	551,987	553,028	554,088	555,168	556,272	557,399	708,547	539,716	960,911	622,130
	企業債償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計②	542,648	903,501	544,372	1,025,259	646,164	647,087	648,028	658,988	759,968	550,968	551,987	553,028	554,088	555,168	556,272	557,399	708,547	539,716	960,911	622,130	
不足額	①-②	▲ 396,600	▲ 644,673	▲ 398,174	▲ 741,881	▲ 499,816	▲ 467,759	▲ 458,130	▲ 452,710	▲ 549,520	▲ 404,240	▲ 405,189	▲ 406,150	▲ 407,140	▲ 408,140	▲ 409,174	▲ 410,221	▲ 522,299	▲ 392,388	▲ 696,013	▲ 474,652

●資金収支及び企業債残高 (千円)

年度	推計(計画期間外)																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
資金収支	損益勘定留保資金①	389,869	409,543	382,910	402,499	389,111	401,366	401,408	403,255	409,169	403,565	329,179	333,006	322,390	326,630	328,967	332,331	340,810	342,395	369,512	368,599
	資本的収支不足額②	▲ 396,600	▲ 644,673	▲ 398,174	▲ 741,881	▲ 499,816	▲ 467,759	▲ 458,130	▲ 452,710	▲ 549,520	▲ 404,240	▲ 405,189	▲ 406,150	▲ 407,140	▲ 408,140	▲ 409,174	▲ 410,221	▲ 522,299	▲ 392,388	▲ 696,013	▲ 474,652
	①+②	▲ 6,731	▲ 235,130	▲ 15,264	▲ 339,382	▲ 110,705	▲ 66,393	▲ 56,722	▲ 49,455	▲ 140,351	▲ 675	▲ 76,010	▲ 73,144	▲ 84,750	▲ 81,510	▲ 80,207	▲ 77,890	▲ 181,489	▲ 49,993	▲ 326,501	▲ 106,053
	資金残高	▲ 2,098,124	▲ 2,726,358	▲ 3,165,805	▲ 3,923,925	▲ 4,497,632	▲ 5,060,316	▲ 5,639,080	▲ 6,235,336	▲ 6,938,544	▲ 7,537,641	▲ 8,164,379	▲ 8,816,760	▲ 9,495,142	▲ 10,192,477	▲ 10,918,509	▲ 11,671,343	▲ 12,548,726	▲ 13,335,807	▲ 14,411,438	▲ 15,323,573
企業債残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表 4-5 財政収支の見通し（水道料金を値上げする場合：R8～R27）

●収益的収支 (千円)

年度	推計（計画期間）										推計（計画期間外）									
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27
年間有収水量（千m ³ ）	5,896	5,915	5,901	5,904	5,906	5,918	5,898	5,893	5,889	5,901	5,872	5,861	5,849	5,853	5,826	5,808	5,790	5,788	5,754	5,736
収入の部																				
給水収益（料金収入）	1,183,986	1,187,758	1,185,034	1,185,574	1,186,012	1,188,483	1,184,491	1,183,564	1,360,220	1,363,019	1,356,595	1,354,068	1,351,368	1,352,458	1,346,140	1,342,135	1,538,740	1,538,368	1,529,540	1,524,934
その他営業収益	32,644	32,719	32,794	35,158	35,236	35,316	35,397	35,481	38,690	38,777	38,865	38,956	39,047	42,590	42,686	42,784	42,883	42,984	46,896	47,002
長期前受金戻入	265,324	259,707	261,976	264,849	265,901	269,449	269,964	270,174	270,758	266,684	261,816	253,367	245,006	232,241	215,005	206,656	194,471	181,861	170,021	157,673
営業外収益	5,430	5,430	5,430	5,430	5,430	5,230	5,004	4,322	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計①	1,487,384	1,485,614	1,485,234	1,491,011	1,492,579	1,498,478	1,494,856	1,493,541	1,672,592	1,671,404	1,660,200	1,649,315	1,638,345	1,630,213	1,606,755	1,594,499	1,779,018	1,766,137	1,749,381	1,732,533
支出の部																				
人件費	53,902	54,980	56,079	57,200	58,345	59,510	60,702	61,915	63,154	64,419	65,705	67,019	68,360	69,728	71,121	72,542	73,994	75,474	76,987	78,525
維持管理費	337,486	344,220	350,856	357,744	364,809	372,042	379,171	386,562	394,102	401,917	409,671	417,708	425,906	434,401	442,786	451,424	460,225	469,352	478,356	487,694
引当金	4,197	4,282	4,367	4,455	4,544	4,634	4,726	4,821	4,918	5,017	5,117	5,219	5,323	5,430	5,538	5,649	5,762	5,877	5,995	6,115
支払利息	5,950	4,613	3,438	2,385	1,520	834	498	172	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	506,689	494,234	500,282	507,688	513,671	527,451	534,604	544,406	558,268	562,151	565,928	569,433	571,862	565,885	556,712	555,326	543,967	540,273	531,965	524,252
受水費	495,847	502,900	510,633	518,397	526,810	533,595	541,045	548,496	556,656	563,396	570,517	577,684	585,479	591,926	599,062	605,932	613,468	619,655	626,525	633,394
その他費	27,996	28,047	28,099	28,152	28,206	29,261	29,317	29,375	29,434	30,494	31,056	31,119	31,183	31,248	33,315	40,884	29,954	30,025	30,098	35,173
計②	1,432,067	1,433,276	1,453,754	1,476,021	1,497,905	1,527,327	1,550,063	1,575,747	1,606,551	1,627,394	1,647,994	1,668,182	1,688,113	1,698,618	1,708,534	1,731,757	1,727,370	1,740,656	1,749,926	1,765,153
損益																				
①-②	55,317	52,338	31,480	14,990	▲ 5,326	▲ 28,849	▲ 55,207	▲ 82,206	66,041	44,010	12,206	▲ 18,867	▲ 49,768	▲ 68,405	▲ 101,779	▲ 137,258	51,648	25,481	▲ 545	▲ 32,620
累積（2025年度基準）	55,317	107,655	139,135	154,125	148,799	119,950	64,743	▲ 17,463	48,578	92,588	104,794	85,927	36,159	▲ 32,246	▲ 134,025	▲ 271,283	▲ 219,635	▲ 194,154	▲ 194,699	▲ 227,319
料金水準の設定																				
供給単価（円/m ³ ）	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	200.4	230.5	230.5	230.5	230.5	230.5	230.5	230.5	230.5	265.1	265.1	265.1	265.1
給水原価（円/m ³ ）	197.9	198.4	202.0	205.2	208.6	212.6	217.1	221.6	226.8	230.6	236.1	241.4	246.7	250.5	256.4	262.6	264.8	269.3	274.6	280.3

●資本的収支 (千円)

年度	推計（計画期間）										推計（計画期間外）									
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27
収入の部																				
企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計出資補助金	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494
他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫（県）補助金	33,750	26,500	22,350	29,550	23,500	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	57,400	25,000	25,000	25,000	25,000	76,000
工事負担金	33,457	32,850	32,920	33,000	33,070	33,150	33,220	33,300	33,370	33,450	33,520	33,600	33,670	33,750	33,820	33,900	33,970	34,050	34,120	34,200
その他	86,284	86,284	86,284	86,284	224,284	200,284	196,284	301,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284
計①	153,987	146,131	142,052	149,333	281,354	258,935	255,006	360,087	145,158	145,239	145,310	145,391	145,462	145,543	178,014	145,695	145,766	145,847	145,918	196,999
支出の部																				
事業費	508,701	509,274	509,862	510,458	511,065	531,688	532,322	532,968	533,628	554,298	564,987	565,686	566,399	567,127	607,870	758,626	539,401	540,188	540,992	641,809
企業債償還金	73,227	63,565	59,466	46,909	41,688	17,295	16,475	11,513	1,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計②	581,930	572,842	569,332	557,372	552,759	548,990	548,805	544,490	535,069	554,309	564,999	565,699	566,413	567,142	607,886	758,643	539,419	540,207	541,012	641,830
不足額	▲ 427,943	▲ 426,711	▲ 427,280	▲ 408,039	▲ 271,405	▲ 290,055	▲ 293,799	▲ 184,403	▲ 389,911	▲ 409,070	▲ 419,689	▲ 420,308	▲ 420,951	▲ 421,599	▲ 429,872	▲ 612,948	▲ 393,653	▲ 394,360	▲ 395,094	▲ 444,831

●資金収支及び企業債残高 (千円)

年度	推計（計画期間）										推計（計画期間外）									
	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27
資金収支																				
損益勘定留保資金①	263,180	256,337	260,111	264,639	269,565	280,792	287,425	297,012	310,285	319,237	328,377	340,326	351,111	357,894	367,952	382,410	372,231	381,142	384,669	394,299
資本的収支不足額②	▲ 427,943	▲ 426,711	▲ 427,280	▲ 408,039	▲ 271,405	▲ 290,055	▲ 293,799	▲ 184,403	▲ 389,911	▲ 409,070	▲ 419,689	▲ 420,308	▲ 420,951	▲ 421,599	▲ 429,872	▲ 612,948	▲ 393,653	▲ 394,360	▲ 395,094	▲ 444,831
①+②	▲ 164,763	▲ 170,374	▲ 167,169	▲ 143,400	▲ 1,840	▲ 9,263	▲ 6,374	112,609	▲ 79,626	▲ 89,833	▲ 91,312	▲ 79,982	▲ 69,840	▲ 63,705	▲ 61,920	▲ 230,538	▲ 21,422	▲ 13,218	▲ 10,425	▲ 50,532
資金残高	2,013,115	1,928,864	1,826,973	1,732,374	1,759,032	1,756,576	1,730,666	1,796,754	1,818,870	1,810,581	1,769,935	1,709,562	1,628,448	1,534,849	1,413,316	1,101,340	1,167,405	1,215,526	1,240,435	1,202,273
企業債残高	258,342	194,777	135,311	88,402	46,714	29,419	12,944	1,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 4-6 財政収支の見通し（水道料金を値上げする場合：R28～R47）

●収益的収支 (千円)

年度	推計（計画期間外）																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
年間有収水量（千m ³ ）	5,713	5,707	5,668	5,646	5,623	5,616	5,579	5,556	5,535	5,528	5,491	5,469	5,447	5,441	5,404	5,383	5,361	5,355	5,320	5,298	
収入の部	給水収益（料金収入）	1,519,099	1,745,129	1,733,555	1,726,952	1,720,214	1,718,284	1,707,108	1,700,380	1,694,030	1,692,019	1,933,005	1,925,666	1,918,188	1,916,063	1,903,494	1,896,253	1,888,872	1,886,964	1,874,568	1,867,327
	その他営業収益	47,110	47,219	47,331	51,652	51,768	51,886	52,008	52,132	56,902	57,030	57,161	57,294	57,431	62,697	62,839	62,984	63,131	63,282	69,097	69,254
	長期前受金戻入	154,546	147,912	146,193	146,689	150,400	152,604	155,017	158,887	162,637	166,869	119,473	120,595	120,935	123,000	124,441	126,176	126,687	130,095	130,804	136,468
	営業外収益	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924	2,924
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計①	1,723,679	1,943,184	1,930,003	1,928,217	1,925,306	1,925,698	1,917,057	1,914,323	1,916,493	1,918,842	2,112,563	2,106,479	2,099,478	2,104,684	2,093,698	2,088,337	2,081,614	2,083,265	2,077,393	2,075,973	
支出の部	人件費	80,094	81,696	83,330	84,997	86,696	88,432	90,201	92,003	93,843	95,721	97,634	99,588	101,581	103,612	105,683	107,798	109,952	112,152	114,397	116,682
	維持管理費	497,163	506,979	516,660	526,699	536,931	547,536	558,009	568,853	579,917	591,374	602,691	614,420	626,373	638,760	650,997	663,670	676,591	689,980	703,212	716,909
	引当金	6,237	6,362	6,489	6,619	6,751	6,886	7,024	7,165	7,308	7,454	7,603	7,755	7,910	8,068	8,230	8,394	8,562	8,733	8,908	9,086
	支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減価償却費	521,700	516,745	506,398	502,488	511,816	526,280	528,740	533,962	538,631	547,764	425,987	430,941	420,670	426,980	430,763	435,867	437,362	450,860	457,691	479,447
	受水費	639,793	647,145	653,124	659,805	666,471	673,812	679,849	686,515	693,227	700,558	706,605	713,318	720,015	727,367	733,440	740,169	746,881	754,254	760,354	767,082
	その他費	30,249	48,326	30,406	54,487	35,570	35,654	35,741	36,329	41,419	31,011	31,104	31,200	31,298	31,398	31,500	31,604	39,210	30,819	51,930	35,043
計②	1,775,236	1,807,253	1,796,407	1,835,095	1,844,235	1,878,600	1,899,564	1,924,827	1,954,345	1,973,882	1,871,624	1,897,222	1,907,847	1,936,185	1,960,613	1,987,502	2,018,558	2,046,798	2,096,492	2,124,249	
損益	①-②	▲ 51,557	▲ 135,931	▲ 133,596	▲ 93,122	▲ 81,071	▲ 47,098	▲ 17,493	▲ 10,504	▲ 37,852	▲ 55,040	▲ 240,939	▲ 209,257	▲ 191,631	▲ 168,499	▲ 133,085	▲ 100,835	▲ 63,056	▲ 36,467	▲ 19,099	▲ 48,276
	累積（2025年度基準）	▲ 278,876	▲ 142,945	▲ 9,349	▲ 83,773	▲ 164,844	▲ 211,942	▲ 229,435	▲ 218,931	▲ 181,079	▲ 126,039	▲ 366,978	▲ 576,235	▲ 767,866	▲ 936,365	▲ 1,069,450	▲ 1,170,285	▲ 1,233,341	▲ 1,269,808	▲ 1,250,709	▲ 1,202,433
料金水準の設定	供給単価（円/m ³ ）	265.1	304.9	304.9	304.9	304.9	304.9	304.9	304.9	304.9	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	350.6	
	給水原価（円/m ³ ）	283.7	290.8	291.1	299.1	301.2	307.3	312.7	317.8	323.7	326.9	319.1	324.8	328.0	333.3	339.8	345.8	352.9	357.9	369.5	375.2

●資本的収支 (千円)

年度	推計（計画期間外）																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
収入の部	企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計出資補助金	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	494	
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	国庫（県）補助金	25,000	137,700	25,000	162,100	25,000	57,900	68,400	84,700	88,800	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	64,000	25,000	142,500	25,000
	工事負担金	34,270	34,350	34,420	34,500	34,570	34,650	34,720	34,800	34,870	34,950	35,020	35,100	35,170	35,250	35,320	35,400	35,470	35,550	35,620	35,700
	その他	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284	86,284
計①	146,070	258,851	146,222	283,403	146,374	179,355	189,926	206,307	210,478	146,759	146,830	146,911	146,982	147,063	147,134	147,215	186,286	147,367	264,938	147,519	
支出の部	事業費	542,648	903,501	544,372	1,025,259	646,164	647,087	648,028	658,988	759,968	550,968	551,987	553,028	554,088	555,168	556,272	557,399	708,547	539,716	960,911	622,130
	企業債償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他会計長期借入金償還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計②	542,670	903,524	544,396	1,025,284	646,190	647,114	648,056	659,017	759,998	550,999	552,019	553,061	554,122	555,203	556,308	557,436	708,585	539,755	960,951	622,171	
不足額	▲ 396,600	▲ 644,673	▲ 398,174	▲ 741,881	▲ 499,816	▲ 467,759	▲ 458,130	▲ 452,710	▲ 549,520	▲ 404,240	▲ 405,189	▲ 406,150	▲ 407,140	▲ 408,140	▲ 409,174	▲ 410,221	▲ 522,299	▲ 392,388	▲ 696,013	▲ 474,652	

●資金収支及び企業債残高 (千円)

年度	推計（計画期間外）																				
	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	
資金収支	損益勘定留保資金①	389,869	409,543	382,910	402,499	389,111	401,366	401,408	403,255	409,169	403,565	329,179	333,006	322,390	326,630	328,967	332,331	340,810	342,395	369,512	368,599
	資本的収支不足額②	▲ 396,600	▲ 644,673	▲ 398,174	▲ 741,881	▲ 499,816	▲ 467,759	▲ 458,130	▲ 452,710	▲ 549,520	▲ 404,240	▲ 405,189	▲ 406,150	▲ 407,140	▲ 408,140	▲ 409,174	▲ 410,221	▲ 522,299	▲ 392,388	▲ 696,013	▲ 474,652
	①+②	▲ 6,731	▲ 235,130	▲ 15,264	▲ 339,382	▲ 110,705	▲ 66,393	▲ 56,722	▲ 49,455	▲ 140,351	▲ 675	▲ 76,010	▲ 73,144	▲ 84,750	▲ 81,510	▲ 80,207	▲ 77,890	▲ 181,489	▲ 49,993	▲ 326,501	▲ 106,053
	資金残高	1,179,906	1,149,376	1,303,673	1,137,036	1,152,504	1,178,334	1,184,256	1,170,382	1,047,381	1,027,803	1,228,897	1,401,202	1,544,304	1,667,543	1,756,702	1,815,958	1,747,504	1,768,535	1,495,707	1,383,274
企業債残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

5. 1. 1 投資の合理化や費用の見直しなど

◆ 広域化

岐阜県水道広域化推進プランにおいて策定された県内の水道事業の方向性、当面の取り組み内容およびスケジュールに従い、経営の一体化、管理の一体化、施設の共同化について、圏域ごとに議論を深めていきます。

◆ 民間資金・ノウハウ等の活用

窓口業務の民間活用、広域化に伴う管理の一体化、DB による工事の施工、ウォーターPPPの活用等について引き続き検討していきます。

◆ アセットマネジメント計画の見直し

基本計画で示された今後10年間の改修計画、中期改修計画、長期改修計画に従い将来の更新需要を見据えて事業を進めていきます。また、改修計画の進捗状況の評価、定期的な見直しを実施していきます。

◆ 施設・設備の統廃合(ダウンサイジング)

水道広域化による森山浄水場の統廃合を検討していきます。また、今後の水需要の変化による施設・設備の統廃合(ダウンサイジング)を検討していきます。

◆ 施設・設備の合理化(スペックダウン)

施設利用率などの指標と今後の水需要の変化による施設・設備の合理化を評価し、配水区再編などによる施設・設備の合理化(スペックダウン)を検討していきます。

◆ 安全で強靱な水道施設の構築

基本計画に基づき、管路の適切な更新・耐震化を目指します。管路の耐震化率は、令和6年度末の15.3%から、令和17年度には20.5%、令和47年度には35.8%を目標として設定します。

◆ その他の取組

水安全計画(令和5年2月)の定期的な更新と運用を行い、水質管理体制の継続的維持を検討していきます。また、BCP(事業継続計画)の更新を行い、降雨などによる河川高濁度時の取水対策強化、応急復旧体制の確立、県営水道との連携強化を検討していきます。

5. 1. 2 財源の確保

◆ 料金

現在の収支計画では、令和 12 年度から収益的収支に損失が生じ、損失の額は年々大きくなる見込みです。内部留保資金を補填して数年は事業継続できますが、その後は資金不足になります。そのため、水道事業を継続するためには、不足する財源を確保する必要があります。

事業継続のための財源である給水収益を確保するために、令和 16 年度までに料金の見直しを検討していく必要があります。また、料金の設定に際しては、利用者の負担を考慮しながら、料金回収率が 100%前後であるような適正な料金水準としていきます。

なお、物価高騰などの社会情勢の変化により、損失が早く生じ始めた場合には、料金見直しの時期は収支計画よりも早くなる場合もあります。

◆ 企業債

人口減少が見込まれる中で将来の負担増とならないよう、企業債の借入の抑制を考慮していきます。また、大規模な施設更新の際には企業債を活用するなど、世代間で公平な費用負担となるように適切な範囲内で企業債発行をしていきます。

◆ 資産の有効活用等による収入増加の取組

資産ごとの様々な条件や制約を考慮しながら、保有する施設や用地等資産の有効活用について引き続き検討していきます。

5. 2 事後検証、更新等

中長期的にも安定した経営状況を維持していくためには、経営戦略の進捗状況を管理することが重要です。そのため、定期的に進捗状況を確認し、事業の実施に問題が生じている場合には、その理由を分析するとともに経営戦略の見直しを行います。なお、これらはPDCAサイクルによって管理し、継続的な改善を図っていきます。また、進捗状況は定期的にホームページで公開していきます。

本経営戦略は、中長期的な見通しを把握するため、計画期間である令和 17 年度までだけでなく、令和 37 年度までの財政収支見通しを示していますが、社会・経済情勢の変化を踏まえ、概ね 5 年程度の期間で適切に見直します。



図 5-1 PDCA サイクル